

猫実第 4 市営住宅外壁等改修工事

令和 8 年 7 月

案内図

工事場所 浦安市猫実五丁目3番15号

<

項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項					
1.1.8	疑義に対する協議等	・標準仕様書の通りとする。		1.3.5	施工条件	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・工事用車両の駐車場所 ※図示 ・資機材置き場 ※図示 ・建設発生土仮置場 ※図示		1.4.2	材料の品質等	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・本工事に使用する材料は、設計図書に定める所要の品質及び性能を有するものとし、JIS又はJASのマーク表示のない材料及びその製造者等は、次の(1)～(6)の事項を満たすものとする。 (1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること (2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること (3)安定的な供給が可能であること (4)法令等で定める許可、認可、認定、免許等を取得していること (5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること (6)販売、保守等の営業体制が整えられていること 尚、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関（(社)公共建築協会等）が発行する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」の評価書の写しを、監督職員に提出して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。 ・建築材料の製造所・製品及び施工業者などは、特記された物、又は同等品以上とし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受ける。 ・標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。 ただし、資料を提出し、監督職員の承諾を受ける。					
1.1.9	工事の一時中止に関わる事項	・標準仕様書の通りとする。						1.5.3	技能資格者	・標準仕様書の通りとする。					
1.1.10	工期の変更に係る資料の提出	・標準仕様書の通りとする。		1.3.6	品質管理	・標準仕様書の通りとする。		1.5.4	一工程の施工の確認及び報告	・標準仕様書の通りとする。					
1.1.11	特許権等	・標準仕様書の通りとする。		1.3.7	施工中の安全確保	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・工事の着手に際し、総括安全監理責任者を定め、工事場に入出入りする下請業者それぞれの安全責任者を統合した安全委員会を組織し、工事に携わる全ての職員・作業員を対象に随時安全教育を行うなどして現場内の保全対策を周知せしめ、工事場内を常に安全に保つための努力を怠らぬように注意する。 また、工事場の労働者その他出入りの管理・風紀衛生の取締に十分注意する。 また、休務日の安全管理に十分注意する。 大型資材搬入時・道路掘削工事・大型車輛使用工事等の際には、交通安全整理員を配置し車輛の整理を行い、事故の完絶を図ること。特に学校・幼稚園等が付近にある場合は、十分な安全対策を行うこと。		1.5.5	施工の検査等	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・検査・試験に必要な経費は全て請負者の負担とする。					
1.1.12	文化財その他の埋蔵物	・標準仕様書の通りとする。						1.5.6	施工の検査等に伴う試験	・標準仕様書の通りとする。					
1.1.13	関係法令等の遵守	・標準仕様書の通りとする。						1.5.7	施工の立会い等	・標準仕様書の通りとする。					
1.2.1	実施工程表	・標準仕様書の通りとする。		1.3.8	交通安全管理	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・工事により生ずる各種公害は極力これを防止するように努める。特に騒音・振動・塵埃については注意し必要に応じ周辺住民町内会あるいは事業所等と工程・作業時間・道路使用等の事前打合わせをするなどして、工事の円滑な進捗を計るものとする。日曜・祝日は原則として休務日とする。 特に騒音・振動を伴う作業は行ってはならない。 尚、浦安市環境保全条例及び指導に従い工事を行う。		1.5.8	工法の提案	・標準仕様書の通りとする。					
1.2.2	施工計画書	・標準仕様書の通りとする。						1.5.9	化学物質の濃度測定	・施工完了時及び部分使用引渡しに先立ち、室内空気中の揮発性有機化合物の濃度を測定し、監督職員に報告すること。 ・測定物質は、次による。 ・学校施設 ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン ・その他 ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン ・その他、濃度測定箇所・方法等については監督職員の指示による。					
1.2.3	施工図等	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・施工図の製作は円滑に行うこと。また、施工図を製作後速やかに関連する設備担当者と打合せ、遺漏のないことを確認した後、監督職員へ提出し、承諾を受けること。 ・承認期限は工事着工の約7日前に承認を受けること。		1.3.9	災害時の安全確保	・標準仕様書の通りとする。				1.6.1		工事検査	・標準仕様書の通りとする。		
1.2.4	工事の記録	・標準仕様書の通りとする。		1.3.10	施工中の環境保全等	・標準仕様書の通りとする。		1.4.3	材料の搬入	・標準仕様書の通りとする。		1.6.2	技術検査	・標準仕様書の通りとする。	
1.2.5	工程会議及び工程表	・請負者は週間工程、月間工程を作成すると共に、週工図の割り当てを定め、関係者全員による工程会議を行い、お互いにそれぞれの事項を確認し合うこと。		1.3.11	発生材の処理等	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・場外搬出適切処理。 ・市に引き渡す発生材は発生材調書と共に引渡す。 ・監督職員の指示により処理。 ・発生材の処理の運搬処分地等は関係法令等に従いこれを行う。 ・処分にあたりその通行経路・運搬台車・処分地等の計画書を監督職員へ提出し、承諾を受ける。		1.4.4	材料の検査等	・標準仕様書の通りとする。		1.7.1	完成時の提出図書	・整理箱にて納品すること。 (参考品番)積水チ/成型株式会社 S-54-II、79S-54 (上記以外の整理箱を使用する際は監督職員の承認を得ること。)	
1.2.6	提出書類等の様式	・工事に関する各種書類の形式及び体裁は、浦安市営繕工事書類作成の手引きによる。						1.4.5	材料の検査に伴う試験	・検査・試験に必要な経費は全て請負者の負担とする。		1.7.2	完成図	・標準仕様書の通り他、次に挙げる竣工図書を引渡しと共に提出する。 A. 竣工図2つ折り製本（白焼） 2部 B. 竣工図2つ折り製本縮小版（白焼） 3部 C. 竣工図2つ折り製本（白焼） 1部 D. 竣工引渡書 1部 E. 竣工図PDF・CADデータ(浦安市指定フォーマットによる。) 1部 ※竣工図作成において工事中の設計変更による図面修正を含むものとする。 F. 浦安市工事検査提出図書一式（決裁を受けたもの。） 1部	
1.2.7	提出書類	A. 着工時 1. 現場代理人・主任技術者・監理技術者届 2部 2. 全体工程表 3部 3. 設計図面製本・設計図書縮小版 各3部 4. 総合仮設計画 1部 B. 工事中（監督職員の指示による。） 1. 工事工程表(月間・週間) 1部 2. 工事打合せ議事録(質疑回答書・指示書) 1部 3. 工事記録写真 1部 4. 検査願・立会検査結果 1部 5. 工事使用材料承諾願 1部 6. 施工計画書(各工種) 1部 7. 下請業者リスト 1部 8. 製造業者リスト 1部 9. 産業廃棄物処理計画書 1部 10. 施工図及び製作図承諾願 1部 11. 工事進捗状況報告書 1部 C. 検査時（工事中提出書類の報告書の他、次に挙げるものとする。） 1. 使用材料品質証明報告書 1部 2. 産業廃棄物処理報告書 1部 3. 工事完成図報告書 1部		1.3.12	養生	・標準仕様書の通りとする。		1.5.1	施工	・標準仕様書の通りとする。		1.7.3	保全に関する資料	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・長期保全計画書を作成し提出する。	
				1.3.13	後片付け	・標準仕様書の通りとする。		1.5.2	技能士	・標準仕様書の通りの他、適用については次に挙げるものとする。 ・下記表中○印の工種について適用する 適用しない		1.7.4	記録	・工事記録写真及び竣工写真の作成は、次の通りとする。 A. 工事着手前の状況写真（L判） 1部 B. 工事状況写真（L判） 1部 ※上記写真作成は、浦安市工事写真管理基準及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修工事写真の掲り方（建築編・建築設備編）による。 C. 竣工写真(金文字黒表紙)1部、PDFデータ1部 ※カラー写真とし、各面の外観(夜景1面)、内観各室 ・1カット程度を監督職員の指示に従って、監督職員の承諾する撮影業者に撮影させること。	
1.2.8	色、柄等の指示	・監督職員により決定したものを色見本帳として作成し、提出する。		1.3.14	各種保険	・請負者は、労働者災害補償保険等、法律によって定められた保険に加入する他、請負者が必要と考える各種保険(火災保険・賠償責任保険等)に加入すること。 請負者は、自己の責任をもって監督職員の承諾する妥当な金額の各種保険を付し、その写しを提出する。						※図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、すべて以下による。			
1.3.1	施工管理	・標準仕様書の通りとする。		1.3.15	周辺環境の調査及び管理	・工事着手に先立ち、周辺民家・事業所等の建物及び公園用地の現状を出来る限り調査し、将来損害補償要求の提起せられる恐れがあると予見できる箇所等は、写真撮影などしておく。ただし、調査にあたりいたずらに人心を刺激することのないように十分に配慮する。 ・工事期間中も定期的に調査すること。 ・特に土工事完了までは周辺地盤の沈下に対して厳重に管理を行う。 ・工事による隣地・公道及び既存排水溝への損傷は請負者の負担によつてすみやかに復旧すること。						・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(建築工事編) (最新版)			
1.3.2	施工管理技術者	・標準仕様書の通りとする。		1.4.1	環境への配慮	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・構造物材、仕上材、造作材、塗装材、下地材、断熱材、緩衝材、家具材等及び加工(接着剤含む)に使用する材料は、特記なき限りホルムアルデヒドに関する規制対象外建材(F☆☆☆☆又は大臣認定品)とする。 変更によりF☆☆☆以下の材料を使用する場合は、関係法令を遵守し、監督職員の承諾を得ること。						・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築工事監理指針 (最新版)			
1.3.3	電気保安技術者	・標準仕様書の通りの他、次に挙げるものとする。 ・工事現場におく電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。 ・要 ○不要										・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) (最新版)			
1.3.4	工事用電力設備の保安責任者	・標準仕様書の通りとする。										・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 電気設備工事監理指針 (最新版)			
※図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、すべて以下による。															
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(建築工事編) (最新版)															
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築工事監理指針 (最新版)															
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) (最新版)															
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 電気設備工事監理指針 (最新版)															
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) (最新版)															
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 機械設備工事監理指針 (最新版)															
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) (最新版)															
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) (最新版)															
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編) (最新版)															
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築木造工事共通仕様書 (最新版)															
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築物解体工事共通仕様書 (最新版)															
工事名称															
猫実第4市営住宅外壁等改修工事															
図面名称												縮尺			
浦安市工事特記仕様書（2）												—			
担当課												工事番号		通し番号	
都市政策部 住宅課												08-02		02	
財務部 営繕課															
														全 27 葉	

[illegible]

[illegible]

4-1 外壁改修工事 コンクリート打放し仕上げ外壁	① ひび割れ部改修工法	① 樹脂注入工法 工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入力(ml/m) ※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～0.5未満 低 ※200～300 0.5以上～1.0以下 中 ・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～0.3未満 低 0.3以上～0.5未満 低 ・機械式エポキシ樹脂注入工法 0.5以上～1.0以下 中 ※エポキシ樹脂 低：低粘度形 中：中粘度形 コア抜き検査 ・行わない ・行わない ・可とう性エポキシ樹脂 ・シール工法 ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改修工法	② 欠損部改
---------------------------------	-------------	---	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	--------

⑩
その他

1 土工

2 コンクリート
ブロック工事

③ ガラスクリーニング

4 既存建具金物調整

5 コンクリート二次製品

6 上ガス対策

1. 埋め戻し及び盛り土
種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種

2. 建設発生土の処理
千葉県条例に基づく「建設発生土管理基準」及び「建設副産物処理基準」
(別記－1)に従い適正に処理すること。
・ 構内敷きならし ・ 構外搬出適正処理 (別記－1による)

材 料
種 別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ 防水
厚 さ (mm) ・ 100 ・ 120 ・ 150 ・ 190
種 別 ※ 縦筋 D10 400 間隔
※ 横筋 D10 400 間隔
※ 角筋 D13

施 工
⑩ 外壁面に取りつく金属製建具の既存ガラスクリーニング(両面)は本工事とする。

・ 破損及び滅失金物は、交換又は取付、その他の金物は調整する。
調整建具箇所
・ 金属製建具 (・ 内外共 ・ 外部 ・)
・ 木製建具

・ コンクリート二次製品はエコセメント使用品を原則とし、これによりがたい場合は、
監督職員と協議するものとする。

・ なし ・ あり (・ 自然換気口 ・ ガス抜き管 ・ 強制換気装置 ・ ガス検知器
・ その他 ())
・ 施工にあたって、防災上必要な措置を講じること。

別
記
1
「建設副産物の処理」

① 共通事項

② 建設廃棄物

建設副産物 (建設発生土及び建設廃棄物) の処理については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」及び関連する「指針」、「基準」等に基づき実施し、再資源化等に努めること。

本工事により発生する
1. アスコン塊 (t) は 町地先、片道運搬距離 kmの
(※ 中間処理場 ・ 最終処分場) に運搬し、処理するものとする。
② コンクリート塊 (t) は 市 町地先、片道運搬距離 9.4 kmの
(※ 中間処理場 ・ 最終処分場) に運搬し、処理するものとする。
3. 建設発生木材 (t) は 市 町地先、片道運搬距離 kmの
(※ 中間処理場 ・ 最終処分場) に運搬し、処理するものとする。
4. 建設汚泥 (t) は 市 町地先、片道運搬距離 kmの
(※ 中間処理場 ・ 最終処分場) に運搬し、処理するものとする。
5. 廃プラスチック類 (m3) は 市 町地先、片道運搬距離 kmの
(※ 中間処理場 ・ 最終処分場) に運搬し、処理するものとする。
⑥ 金属くず類 (m3) は 市 町地先、片道運搬距離 10.2 kmの
(※ 中間処理場 ・ 最終処分場) に運搬し、処理するものとする。
7. 廃石膏ボード類 (m3) は 市 町地先、片道運搬距離 kmの
(※ 中間処理場 ・ 最終処分場) に運搬し、処理するものとする。
⑧ 混合廃棄物 (m3) は 市 町地先、片道運搬距離 10.2 kmの
8.混合廃棄物 (m3) は 市 町地先、片道運搬距離 kmの
⑨ 石綿含有建材 () は 市 町地先、片道運搬距離 48.1 kmの
(※ 中間処理場 ・ 最終処分場) に運搬し、処理するものとする。
10. () は 市 町地先、片道運搬距離 kmの
(※ 中間処理場 ・ 最終処分場) に運搬し、処理するものとする。

なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。
工事発注後、事情により上記の指定処理により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

提出書類一覧

提出書類 (提出時期)	提出書類内容
建設副産物処理計画書 (工事着手前)	①建設廃棄物処理委託契約書 (写) (注1) (建設九団体副産物対策協議会作成様式等)
	②廃棄物処理フロー (注2)
	③処理業者の許可証 (写) (処分業・収集運搬業・許可車両番号)
	④建設副産物処理申請書 様式－1 (注3)
	⑤再生資源利用計画書 (再生資材搬入工食用) (注5)
	⑥再生資源利用促進計画書 (建設副産物搬出工食用) (注5)
建設副産物処理実施書 (廃棄物処理後)	①建設廃棄物マニフェスト (D-E票 (写)) (「紙マニフェスト方式」の場合) (注4)
	②建設副産物処理調査 様式－2 (注3)
	③再生資源利用実施書 (建設資材搬入工食用) (注6)
	④再生資源利用促進実施書 (建設副産物搬出工食用) (注6)
	⑤再資源化等報告書 (対象工事のみ) (注7)

(注1) 収集運搬又は処分については許可業者と各々建設廃棄物処理委託契約を締結し、「建設廃棄物処理委託契約書」を監督職員に提示すること
(注2) 発生する建設廃棄物の種類毎に、中間処理施設での処理方法 (再資源化方法等)、最終処分先等への流れを図化する。(委託契約書と整合すること)
(注3) 「建設副産物の処理基準及び再生資材の利用基準」により、様式－1は監督員の確認を受け、1部提出すること。様式－2は1部提出するとともに、実際に要した処理費等 (受入伝票、写真等) を証明する資料を監督職員に提出し確認を受けること
(注4) 「電子マニフェスト方式」の場合は、廃棄物処理法に基づき指定された団体が発行する当該工事の電子マニフェスト情報を収録した磁気媒体の提出または、建設廃棄物の引渡し時、運搬終了時及び処分終了時に登録した情報をパソコンにより印刷したものの (受渡確認伝票) を提出すること。
(注5) 「千葉県建設リサイクル推進計画2016及びガイドライン」に基づき、「建設副産物情報交換システム－OBRIS」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。
(注6) 「千葉県建設リサイクル推進計画2016及びガイドライン」に基づき「建設副産物情報交換システム－OBRIS」により作成し、「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」と合わせて提出するとともに、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。
(注5)、(注6) : 作成対象工事は100万円以上の全ての工事について建設資材利用、建設副産物の発生・搬出の大小及び有無にかかわらず作成する。
(注7) 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(建設リサイクル法) による。
(対象工事) 80㎡以上の解体、500㎡以上の新・増築、1億円以上の修繕・模様替え等の工事

その他特記事項

①発注者に引渡しを要するもの ()
②特定管理廃棄物
・ 無 ・ 有 品目名 () ー 処理方法 ()
③現場において再利用を図るもの ()

3 建設発生土

「千葉県土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例」に基づく、建設発生土管理基準に従い適正に処理を行なうものとする。
なお、この基準は次のものに適用する。
・ 埋立て或いは、工事間利用等をする建設発生土の管理
・ 公共工事以外から搬入される土砂等の管理
(1) 指定 (A) (工事間利用) の場合
発生する建設発生土のうち、下記に示す発生土については、工事間利用を図り指定地に搬出するものとする。
ア 搬出先 (相手先工事名、工事場所等) 工事
市 町地先
イ 土質及び処分量 : 第 種建設発生土 m3
ウ 搬出時期 : 平成 年 月～平成 年 月
(2) 指定 (A) (その他) の場合
建設発生土 (m3) は、 市 町地先に搬出するものとする。
(3) 指定 (B) の場合
建設発生土 (m3) は、片道運搬距離 kmに搬出するものとする。

4 路盤廃材

路盤廃材 (m3) は、 市 町地内、片道 kmに運搬し、処理するものとする。

工 事 区 分 表		施 工 区 分	
工 事 内 容		建築 (機械)	電気
開口部	鉄筋コンクリート、コンクリートブロックの 柱、梁、壁、床に設ける開口	解体、穴明け	・ ・
		鉄筋補強	・ ・
		スリーブ、型枠 (補強筋無し)	・ ・
		スリーブ、型枠 (補強筋有り)	・ ・
		埋戻し、穴埋め (補強筋無し)	・ ・
		埋戻し、穴埋め (補強筋有り)	・ ・
		開口補強	・ ・
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類に設ける開口	切込み (開口補強有り)	・ ・
		切込み (開口補強無し)	・ ・
		躯体と一体のもの	・ ・
基礎	屋内	配電盤、制御盤、キュービクル受水槽、タンク類等	・ ・
		上記以外のもの	・ ・
	屋上	テレビアンテナ、避雷針、高架水槽、クーリングタワー	・ ・
		上記以外のもの	・ ・
	屋外	キュービクル、受水槽、タンク類等	・ ・
		鉄筋コンクリート製、無筋コンクリート製、その他	・ ・
点検口	梁台、アンカーボルト		・ ・
	床、壁、天井		・ ・
	配管ビット、トレンチビット		・ ・
配管配線	機器付属の制御盤 (接地とも)	一次側	・ ・
		二次側	・ ・
	熱感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配線配管		・ ・
	防火シャッターから熱感知器に至る配管		・ ・
	換気扇取付パネル		・ ・
			・ ・
			・ ・
			・ ・
			・ ・
			・ ・
			・ ・
			・ ・
			・ ・

工事名称

猫実第4市営住宅外壁等改修工事

図面名称

改修工事特記仕様書 (4)

図尺

—

担当課

都市政策部 住宅課

工事番号

8-02

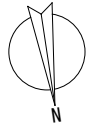
通し番号

07

財務部 営繕課

全 27 葉

外 部 仕 上 表					屋上防水 部分詳細図（改修後）
屋根	既存		改修		備考
屋 上	仕上:アスファルト防水コンクリート押え t=50 外断熱工法(断熱材:ポリスチレンフォーム t=25) 下地:RC 水勾配:1/75 伸縮目地:W=25 @2000	存 置	仕上 : 塩化ビニル系シート防水 t=1.5 アルミ箔付緩衝フォーム t=1.0	新 設	機械式固定工法 立上部 : ★保護成形板 t=15 撤去 入隅・端部 : 防水用金物 新設
庇・見付け	打放しの上吹付タイル	存 置	平場 : 下地調整の上、2成分形ウレタン塗膜防水 立上り : 下地調整の上、2成分形ウレタン塗膜防水 H=100	新 設	
庇 裏	目地部ポリウレタン系シーリング 打放の上アクリルリシン吹付	存 置	下地調整の上、2成分形ウレタン塗膜防水	新 設	
付属物	目地部ポリウレタン系シーリング 鋳鉄製ルーフドレイン 75φ用	存 置	改修用ルーフドレイン 75φ用	新 設	
外壁	既存		改修		備考
外 壁	打放しの上吹付タイル 目地部ポリウレタン系シーリング	一部撤去 存 置	下地調整の上、吹付タイル	新 設	建具廻りシーリング : 撤去・新設
付属物	吸気口 150φ FD付 天井換気口 100φ FD付 設備機器用スリーブ 75φ カラー塩ビ縦樋75φ (1か所のみステンレス縦樋80φ) 及び支持金物 金物手摺:アルミ製 アルマイト色BL認定品 ステンレス切文字 11文字 (150×150) ステンレス表示板 (100×40 t=2.0)	撤 去 存 置 存 置 存 置	吸気口 150φ FD付 天井換気口 100φ FD付 設備機器用スリーブ 75φ カラー塩ビ縦樋75φ (1か所のみステンレス縦樋80φ) 及び支持金物	新 設	清掃
巾木	既存		改修		備考
	モルタル金ゴテ H=500	撤 去	モルタル金ゴテ H=500	新 設	
開口部	既存		改修		備考
アルミサッシ	住戸部・共用部:引違窓、ガラスルーバー窓 内側窓BL-B型(見込70)アルマイト色	存 置			
スチール戸	住戸部:玄関片開ドアBL-B型プレスドア見込80 共用部:MB	存 置			
網 戸	BL-Bアルミ製可動網戸サラン防虫網	存 置			
バルコニー	既存		改修		備考
床	防水モルタル金ゴテ仕上	存 置	下地調整の上、防滑性ビニル床シート t=2.5	新 設	
手摺壁	RC打放しの上吹付タイル	存 置	下地調整の上、吹付タイル	新 設	脆弱部撤去
ドブ溝	防水モルタル金ゴテ仕上 溝部勾配用樹脂モルタル塗	存 置	床シート取り合い部平場ラップ施工含む 下地調整の上、2成分形ウレタン塗膜防水 H=500	新 設	
見 付	打放しの上吹付タイル 目地部ポリウレタン系シーリング材	存 置	下地調整の上、吹付タイル 目地部ポリウレタン系シーリング材	新 設	
軒 裏	打放しの上吹付タイル 目地部ポリウレタン系シーリング材	存 置 存 置	下地調整の上、吹付タイル	新 設	
手 摺	RC手摺:打放しの上吹付タイル アルミトップレール 金物手摺:アルミ製 アルマイト色	存 置			笠木モルタル : 撤去・新設 手摺 : 清掃
付属物	鋳鉄製ルーフドレイン75φ用 鋳鉄製中継ドレイン75φ用 物干し金物	撤 去	鋳鉄製ルーフドレイン75φ用 鋳鉄製中継ドレイン75φ用 物干し金物	新 設	壁付物干金物 新設
階段室	既存		改修		備考
床	踊場・段板:打放しの上防水モルタル 目地部ポリウレタン系シーリング材	存 置 存 置	下地調整の上、防滑塩ビシート t=2.5	新 設	
壁	誘導喚起タイル	撤 去	誘導喚起タイル	新 設	
天井	打放しの上吹付タイル	存 置	下地調整の上、吹付タイル	新 設	建具廻りシーリング : 撤去・新設
手摺	RC手摺:打放しの上吹付タイル トップレール 金物手摺:アルミ製(アルミパンチングパネル) 金物手摺:ステンレス製 42.7φ	存 置 存 置	下地調整の上、吹付タイル	新 設	清掃 笠木モルタル : 撤去・新設
付属物	磁器質性タイル ノンスリップ W=66 アルミ製(樹脂皮膜)補助手摺	撤 去 存 置	防滑性階段用床材 (段鼻)	新 設	清掃
スロープ	既存		改修		備考
床	現場打コンクリート金ゴテ刷毛引き 防水モルタル金ゴテ 誘導喚起タイル	存 置 存 置 撤 去	下地調整の上、防滑塩ビシート防水 t=2.5 誘導喚起タイル	新 設 新 設	
手 摺	RC手摺 アルミトップレール アルミ製補助手摺	存 置			清掃
外構	既存		改修		備考
床	インターロッキング t=60(歩道用)	撤 去	コンクリート t=70(FC21, S18)	新 設	
凡例 ★・・・アスベスト含有建材を示す					工事名称 猫実第4市営住宅外壁等改修工事 図面名称 外部仕上表 担当課 都市政策部 住宅課 財務部 営繕課 縮尺 — 工事番号 8-02 通し番号 08 全 27 葉



18,550

敷地境界線 11,500

9,055

敷地境界線 10,233

敷地境界線 6,782

2,058

敷地境界線 7,950

敷地境界線 2,847

敷地境界線 4,837

敷地境界線 3,228

道路境界線 9,264

道路幅員 4,500

敷地境界線 12,211

敷地境界線 2,001

敷地境界線 11,049

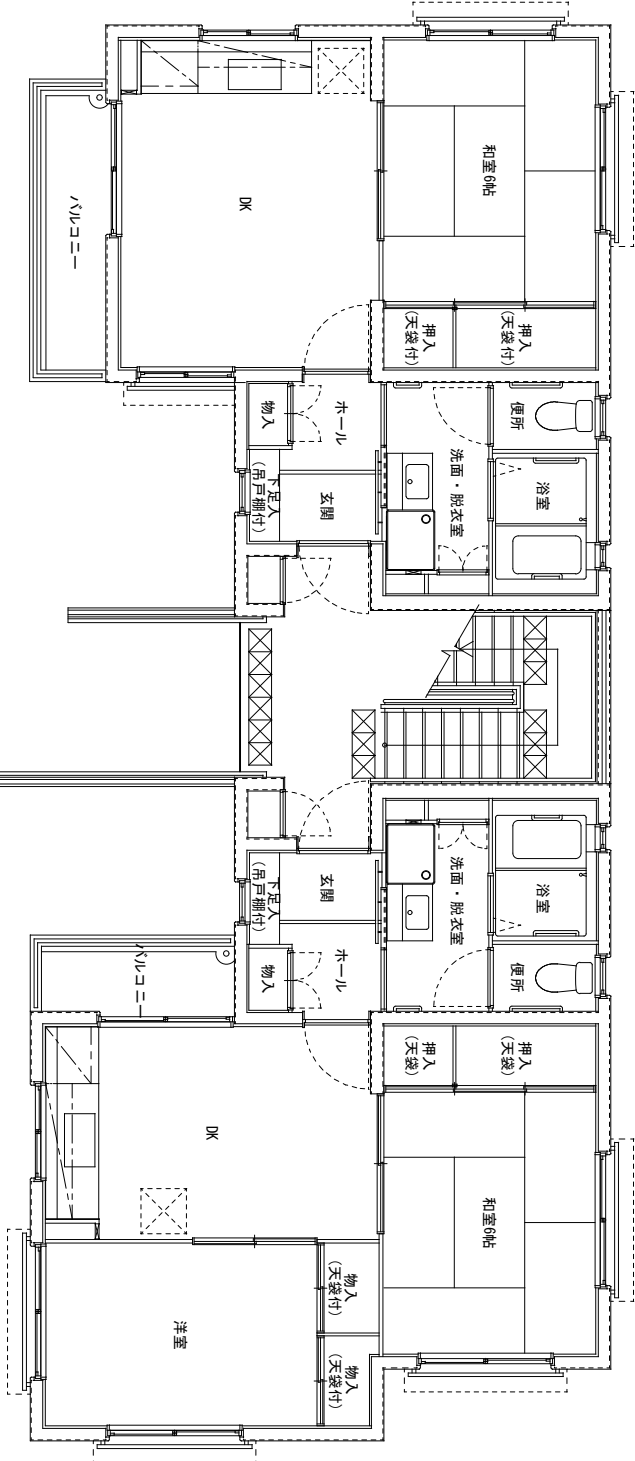
700

2,700

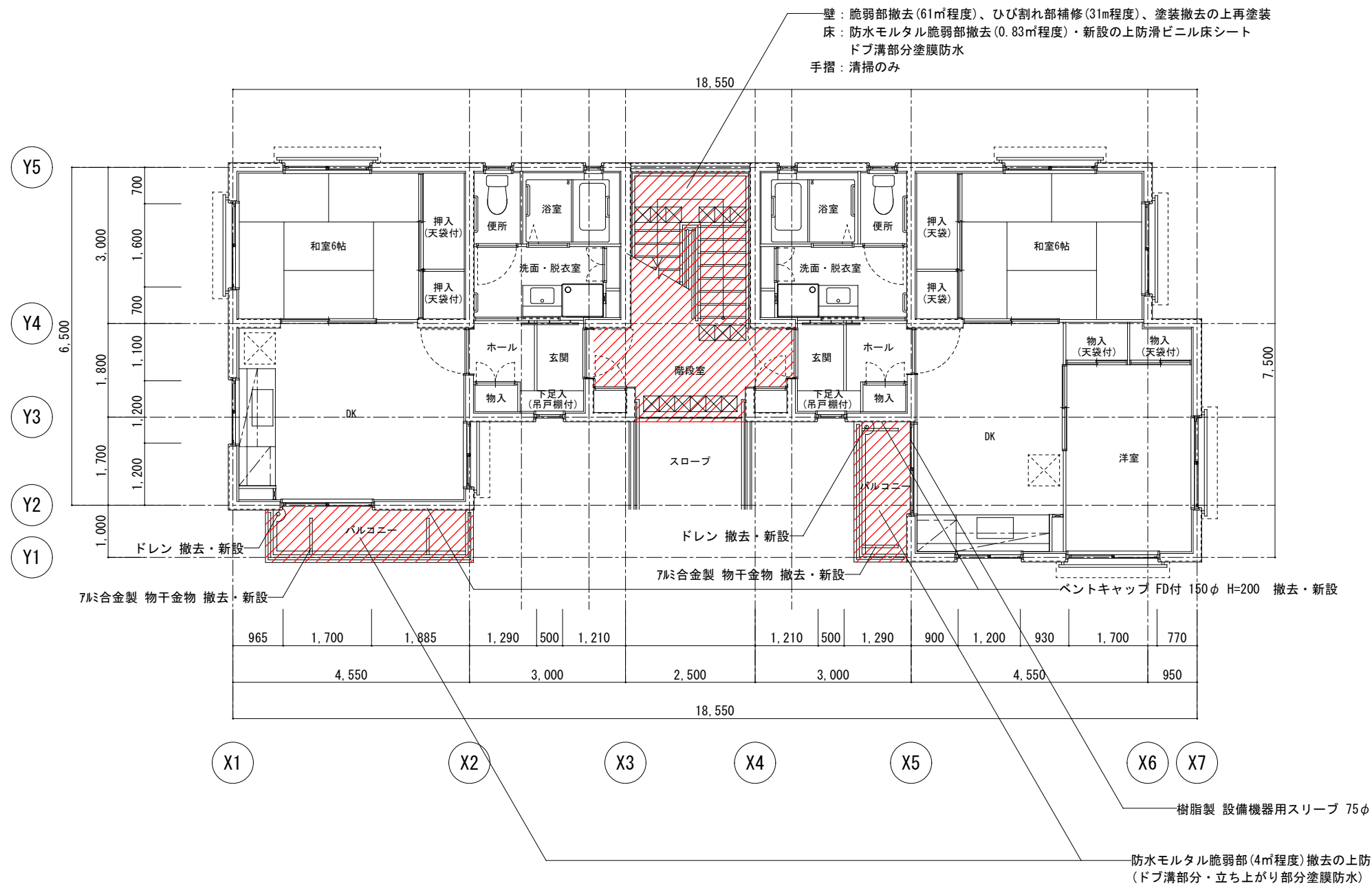
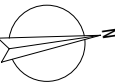
敷地境界線 3,525

敷地境界線 8,018

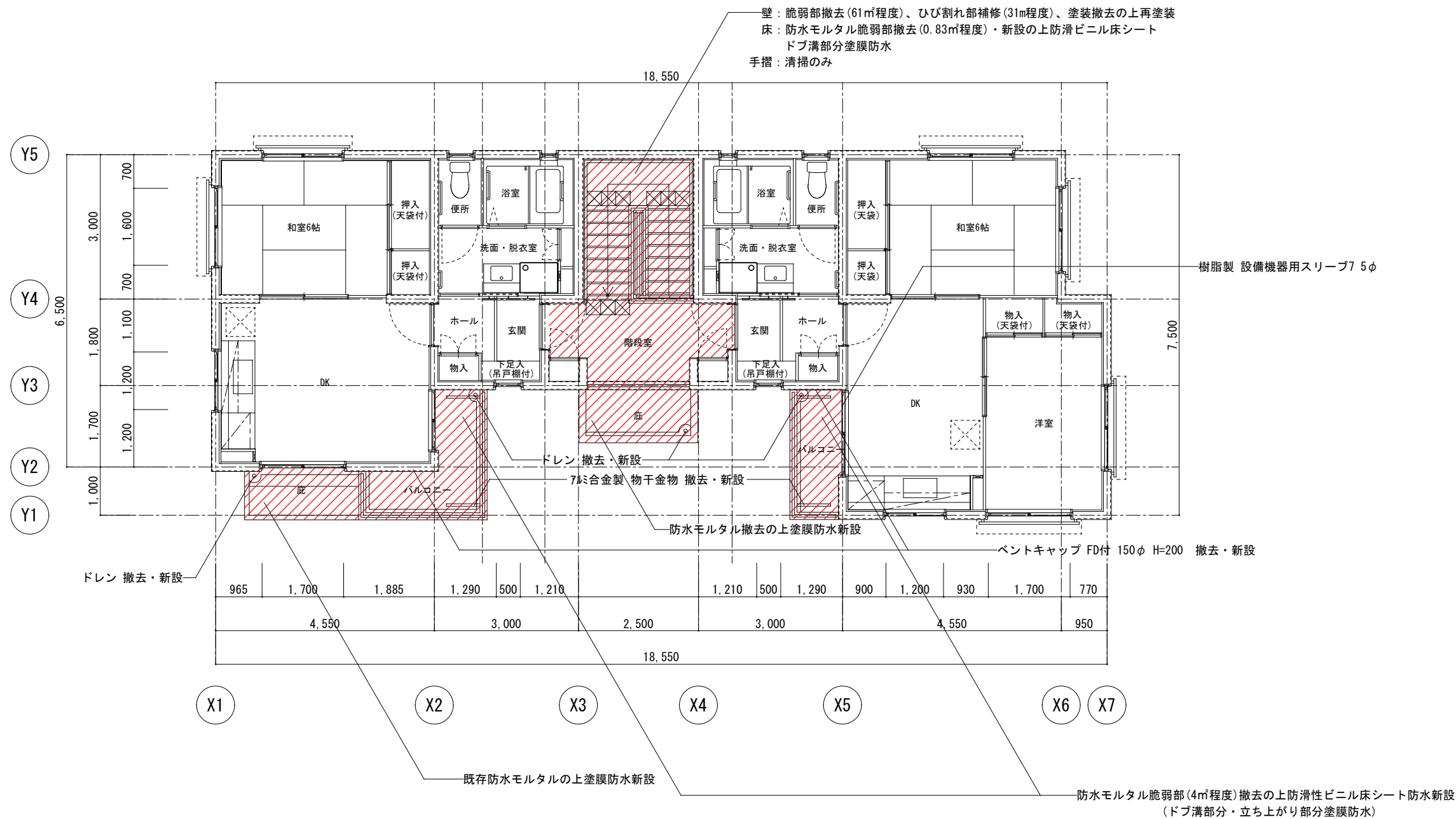
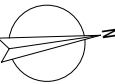
7,500



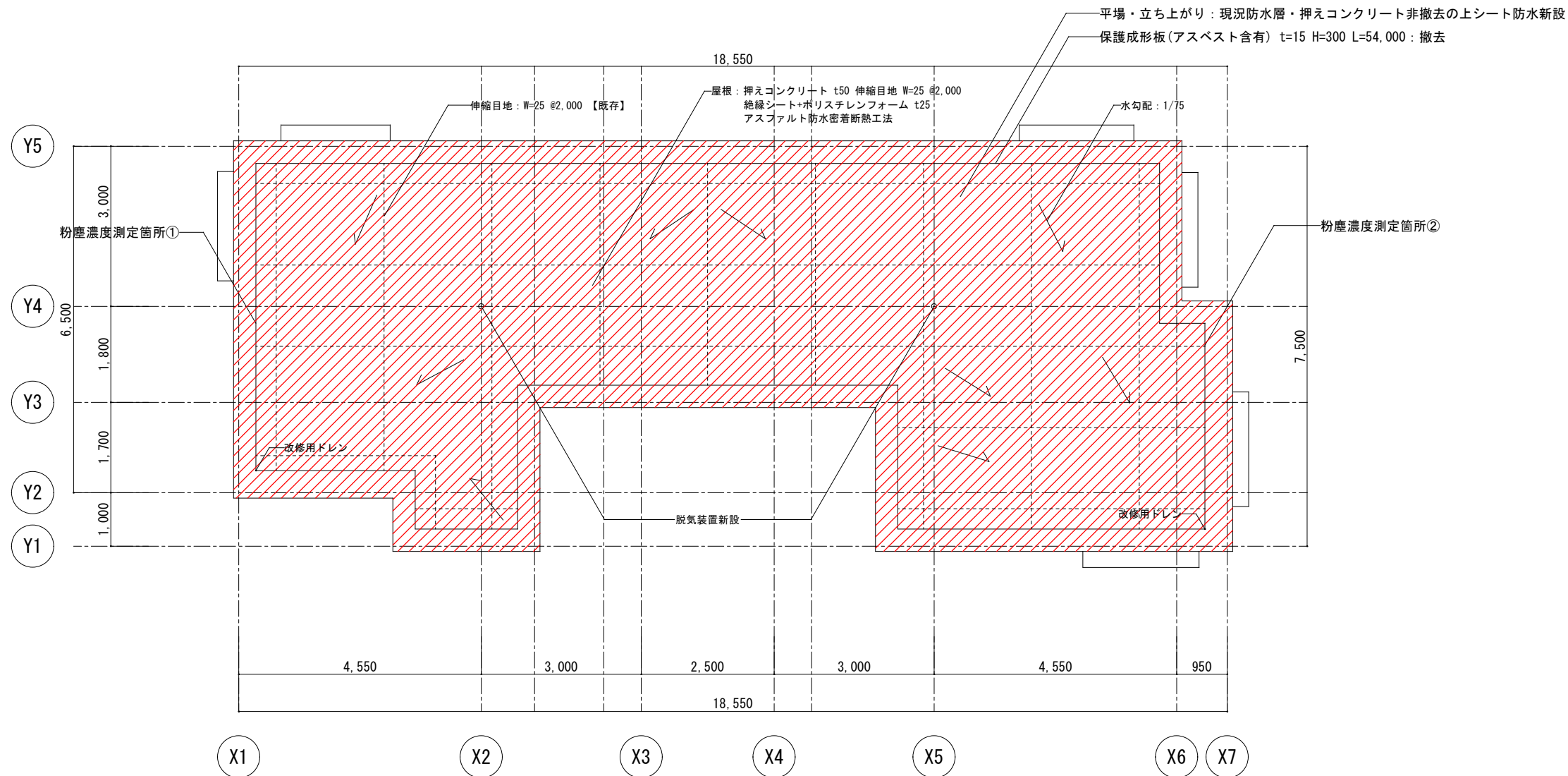
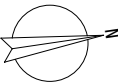
工事名称 猫実第4市営住宅外壁等改修工事		縮尺 A1= 1 : 50 A3= 1 : 100	通し番号 09
図面名称 配置図	工事番号 08-02		
担当課 都市政策部 住宅課			
財務部 営繕課			
			全 27 葉



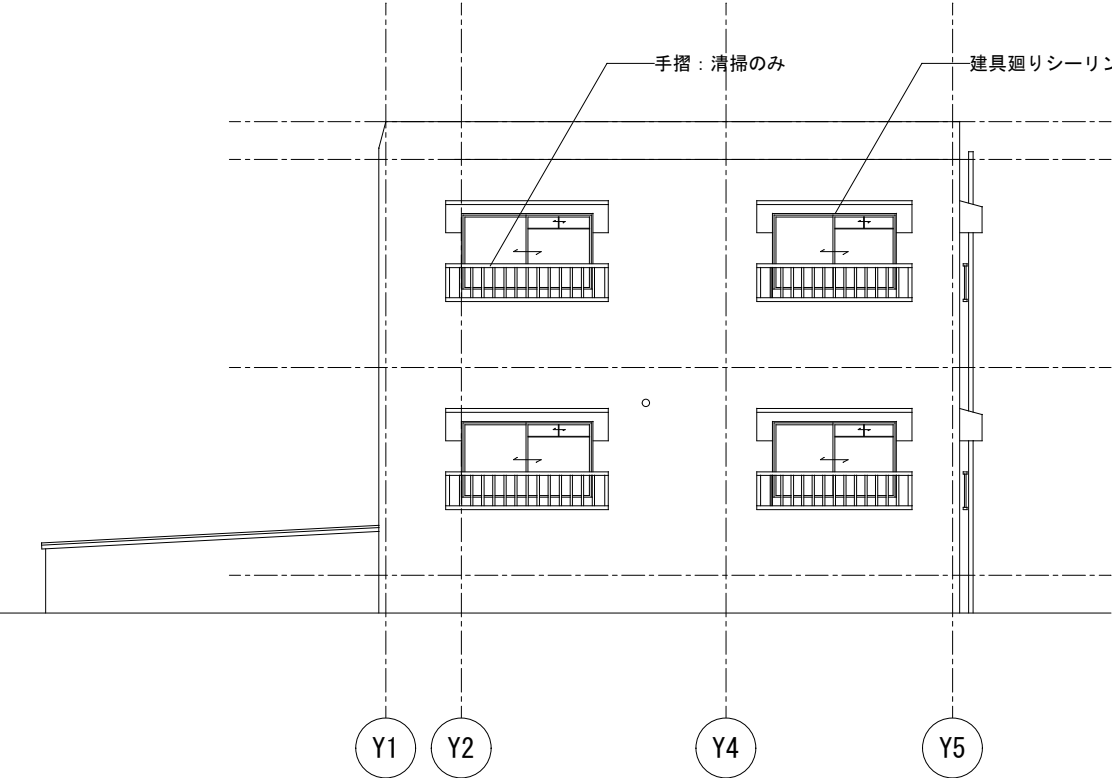
工事名称 猫実第4市営住宅外壁等改修工事			通し番号 10
図面名称 1階平面図	縮尺 A1= 1 : 50 A3= 1 : 100		
担当課 都市政策部 住宅課	工事番号 08-02		
財務部 営繕課			
			全 27 葉



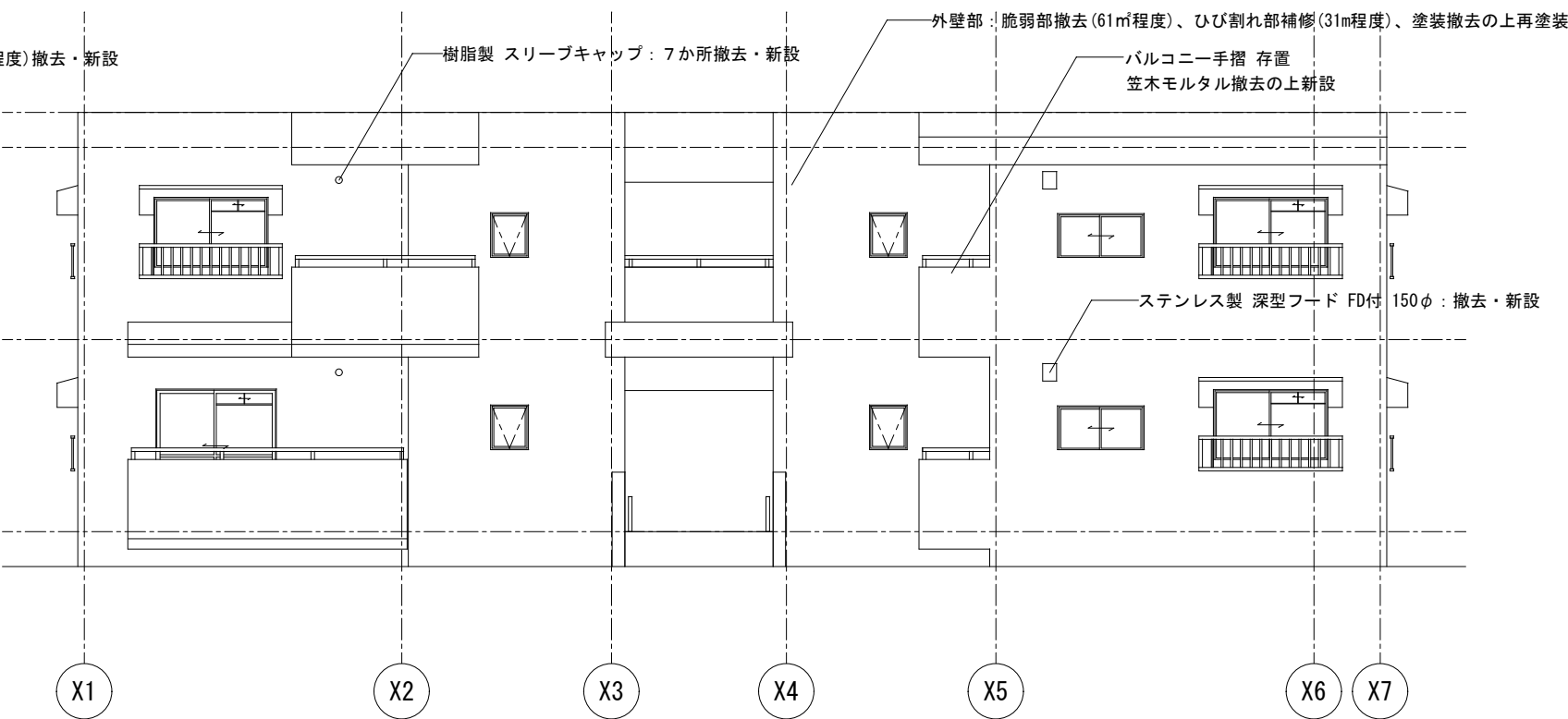
工事名称 猫実第4市営住宅外壁等改修工事		縮尺 A1= 1 : 50 A3= 1 : 100	通し番号 11
図面名称 2階平面図			
担当課 都市政策部 住宅課	工事番号 08-02		
財務部 営繕課			
			全 27 葉



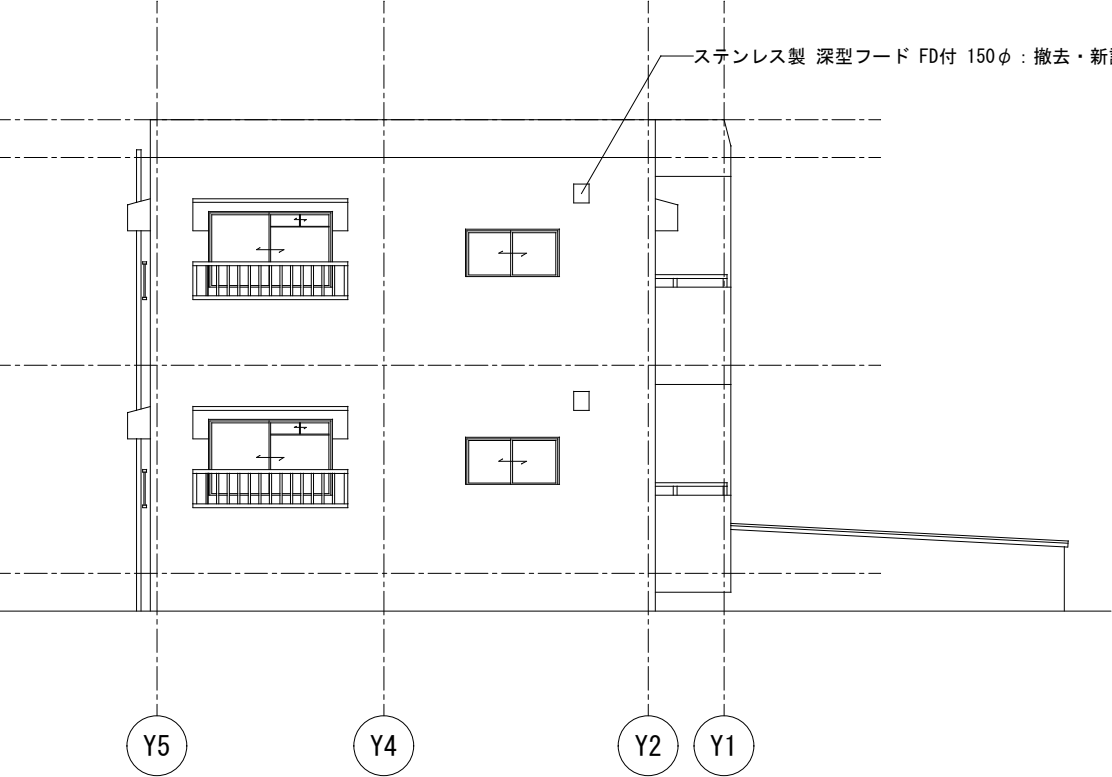
工事名称		縮尺 A1= 1 : 50 A3= 1 : 100		通し番号 12 全 27 葉
猫実第 4 市営住宅外壁等改修工事				
図面名称	屋根伏図			
担当課	都市政策部 住宅課	工事番号	08-02	
財務部 営繕課				



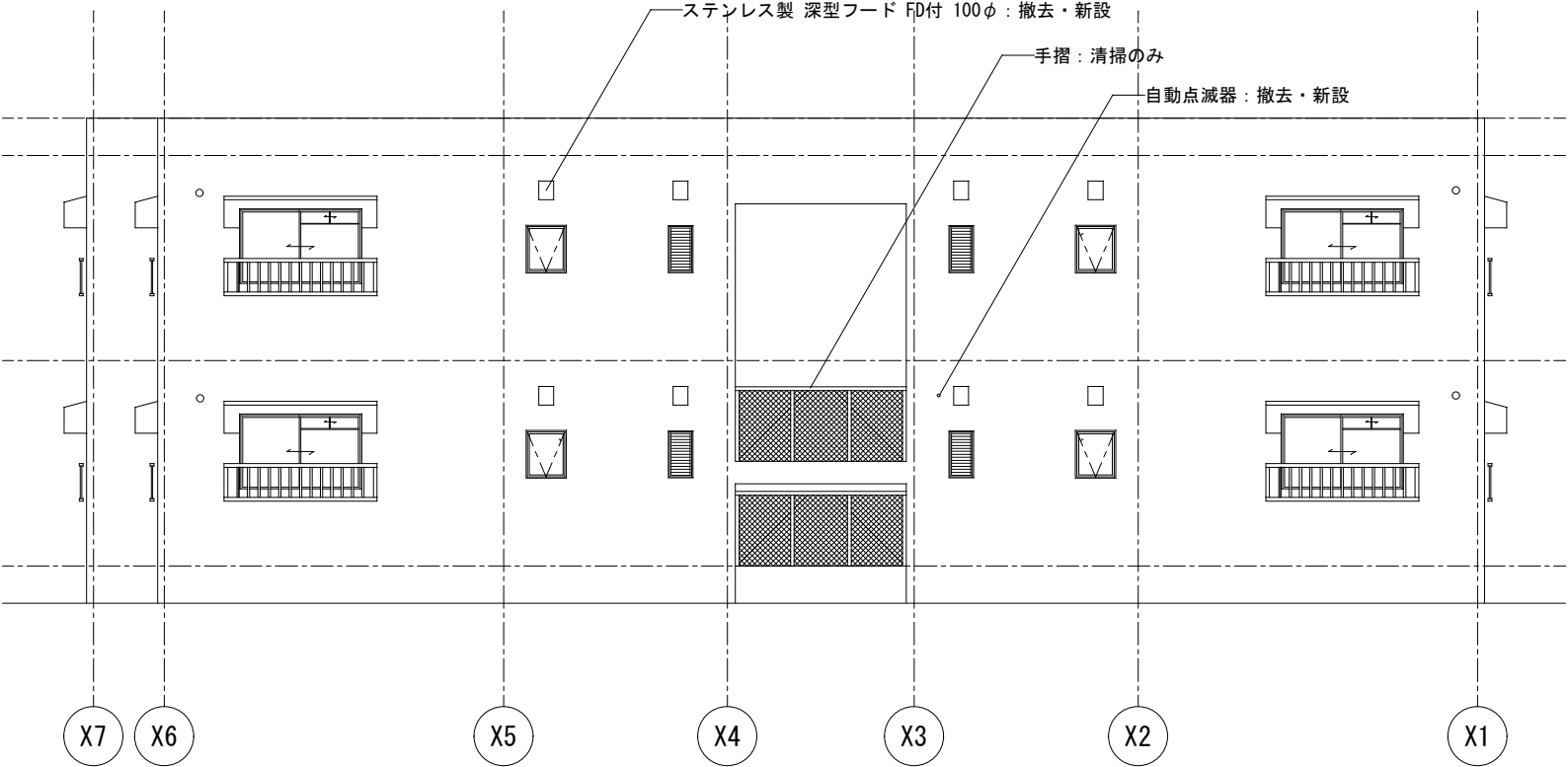
北側立面図



東側立面図

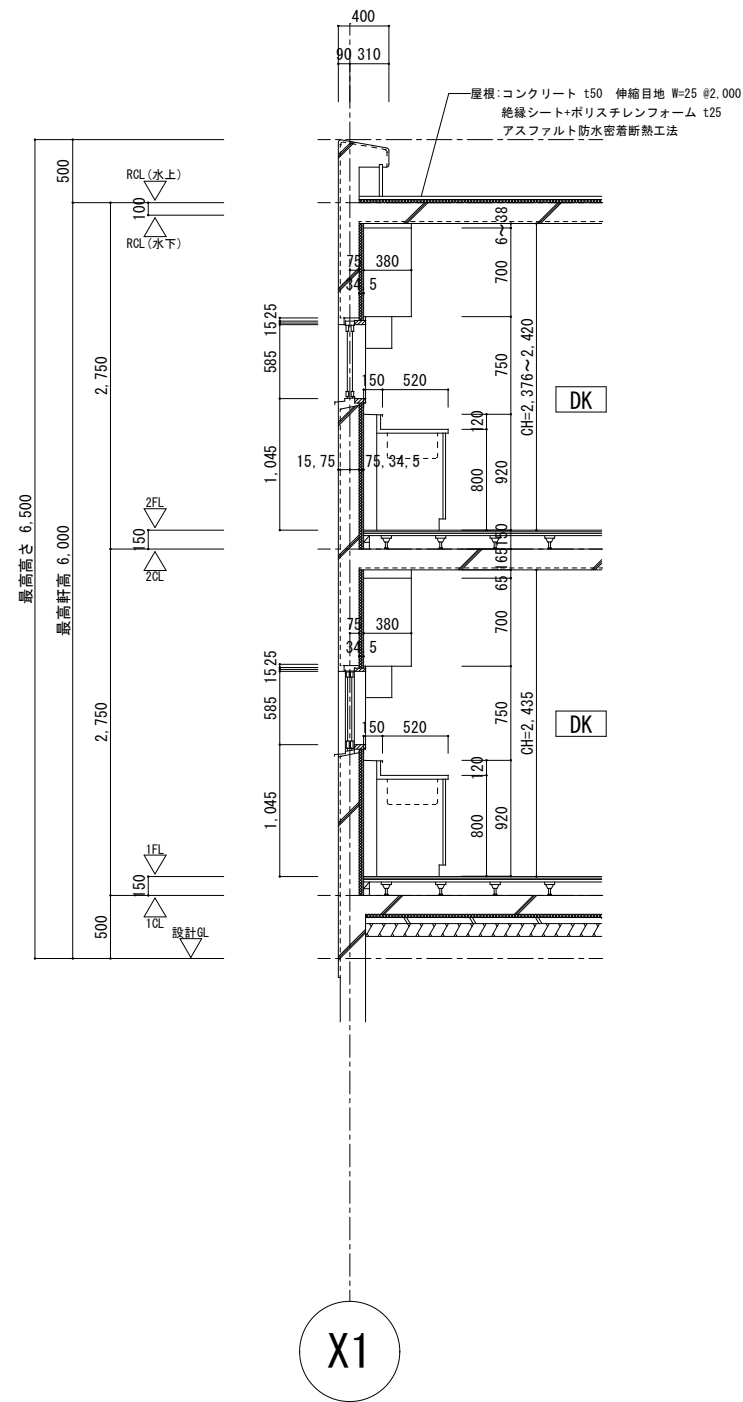
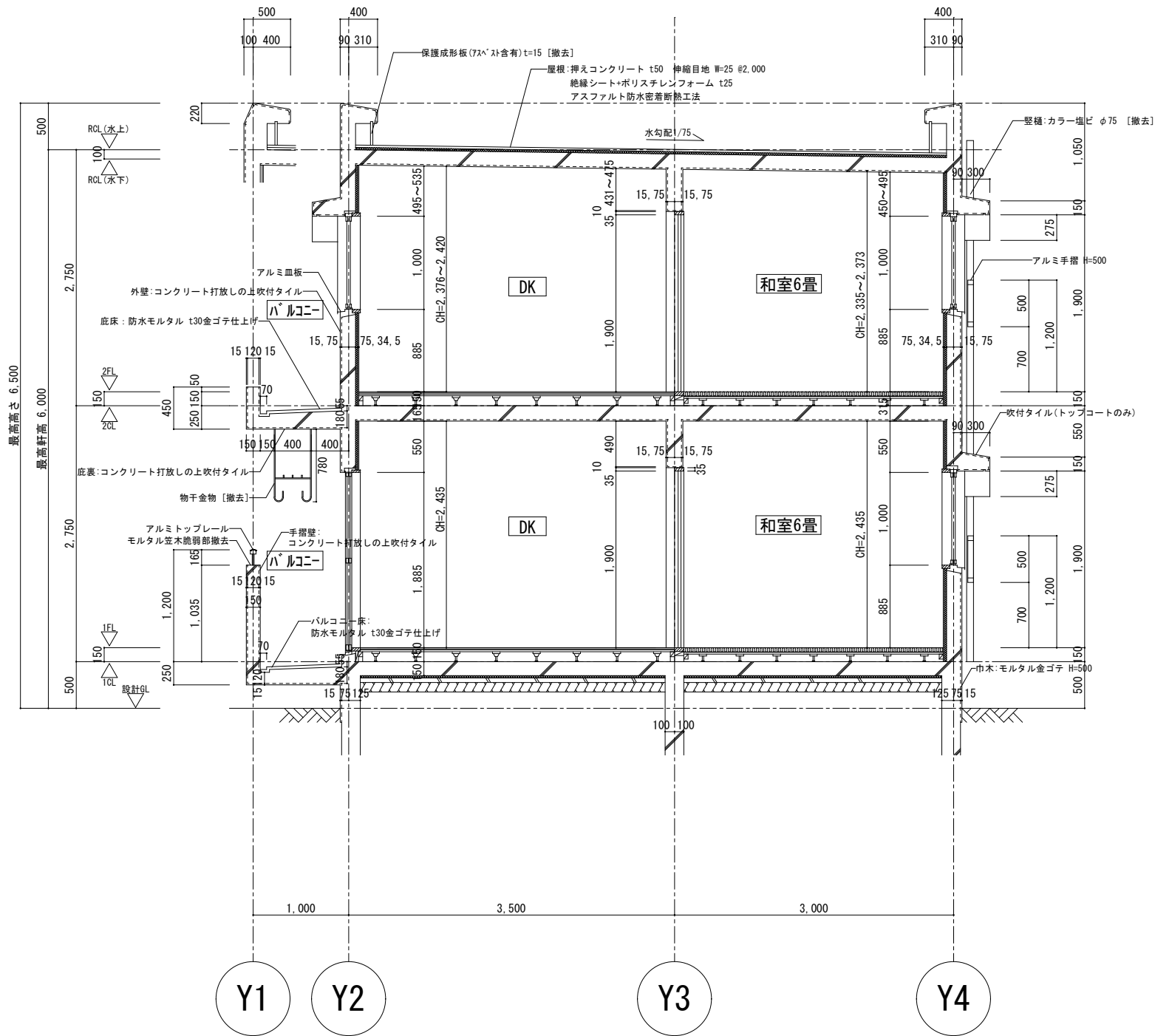


南側立面図

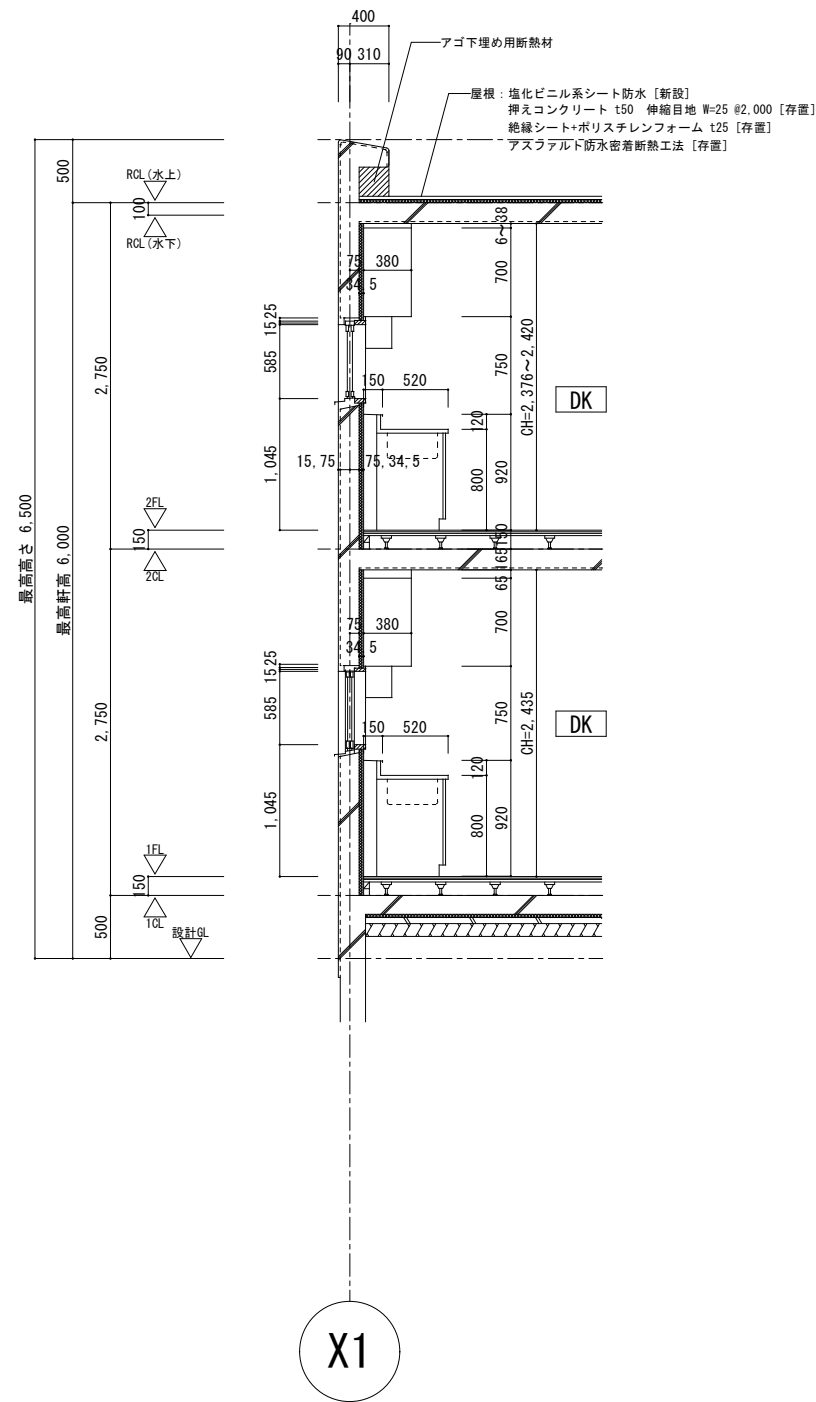
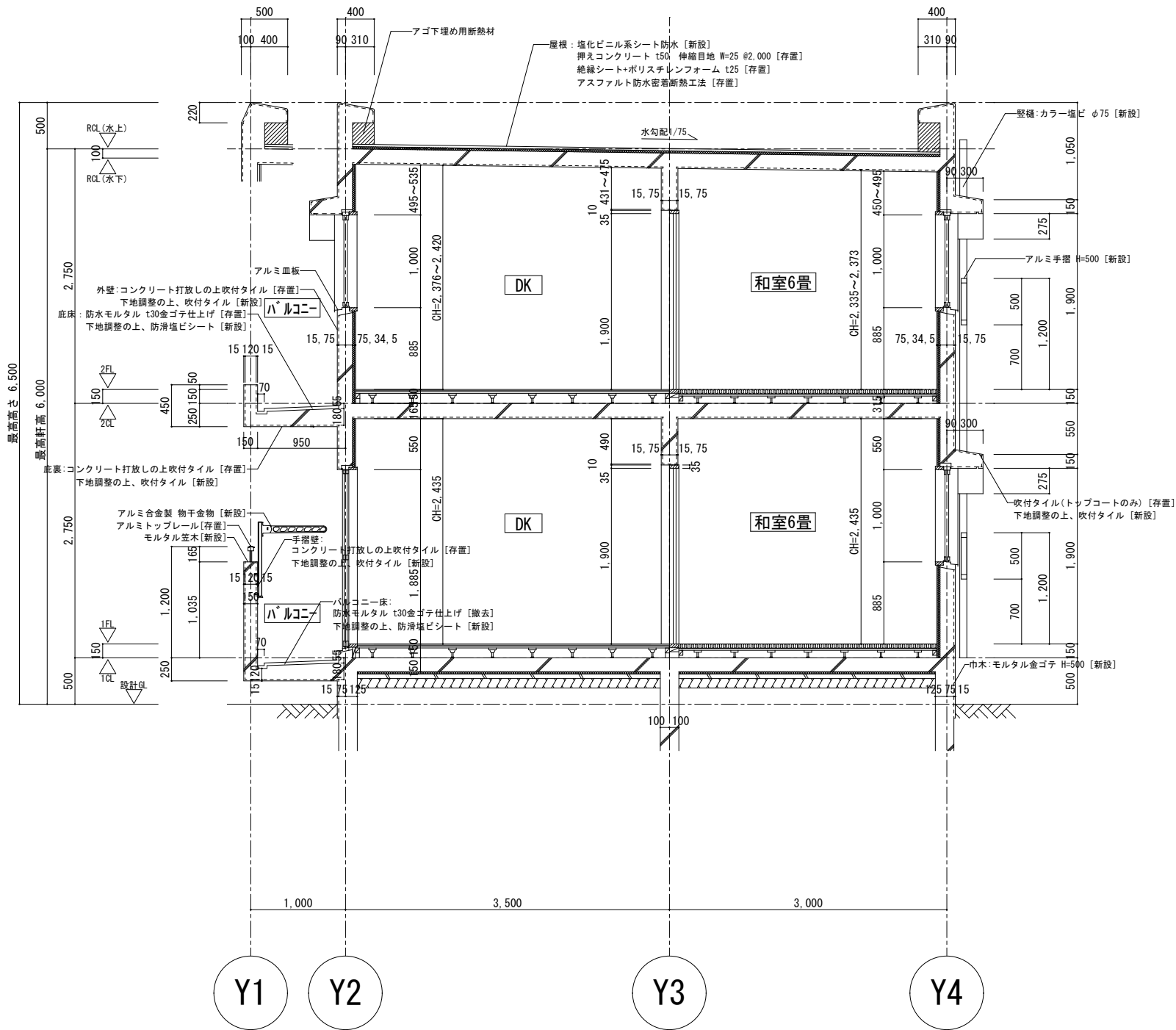


西側立面図

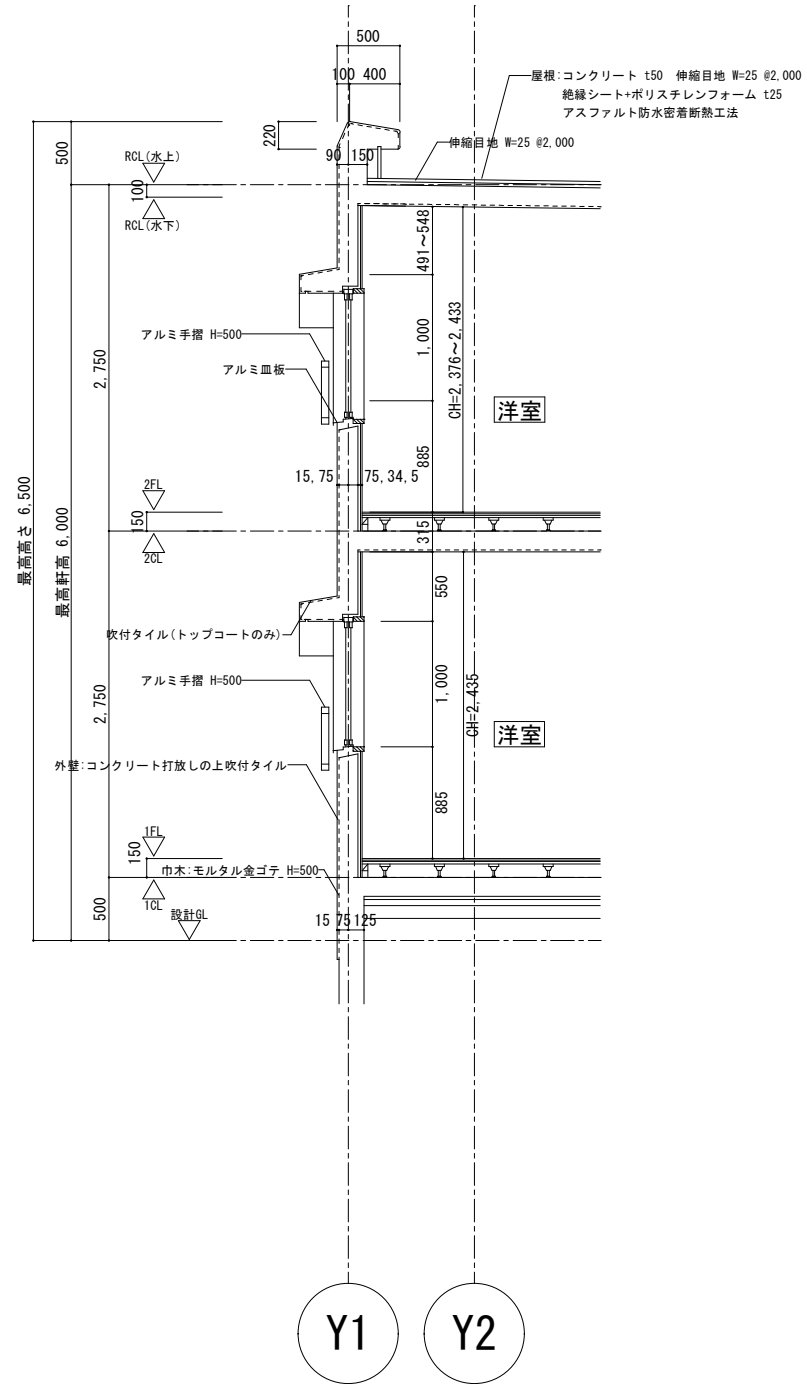
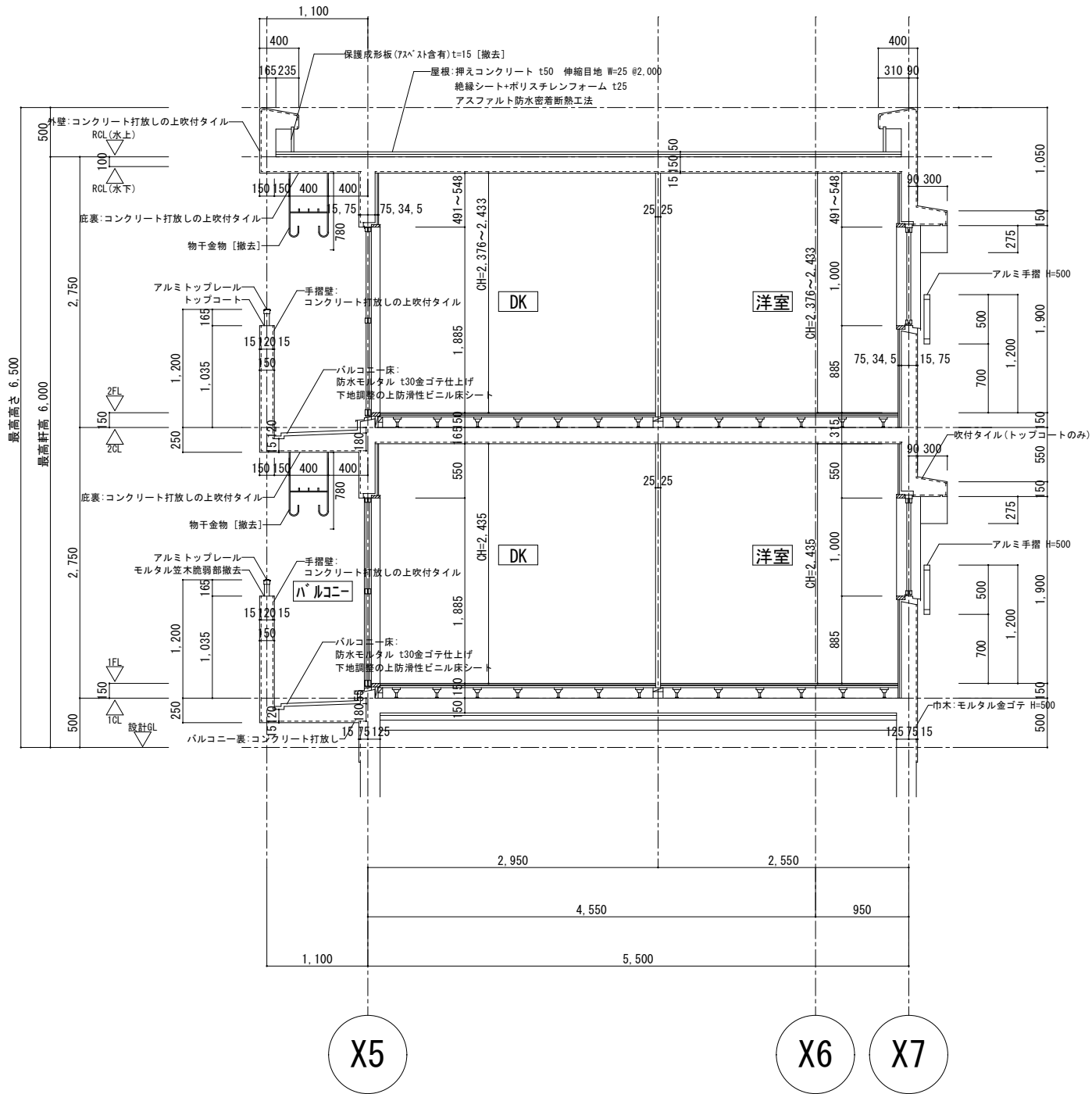
工事名称 猫実第4市営住宅外壁等改修工事		縮尺 A1= 1 : 50 A3= 1 : 100	通し番号 13
図面名称 立面図	工事番号 08-02		
担当課 都市政策部 住宅課			
財務部 営繕課			
			全 27 葉



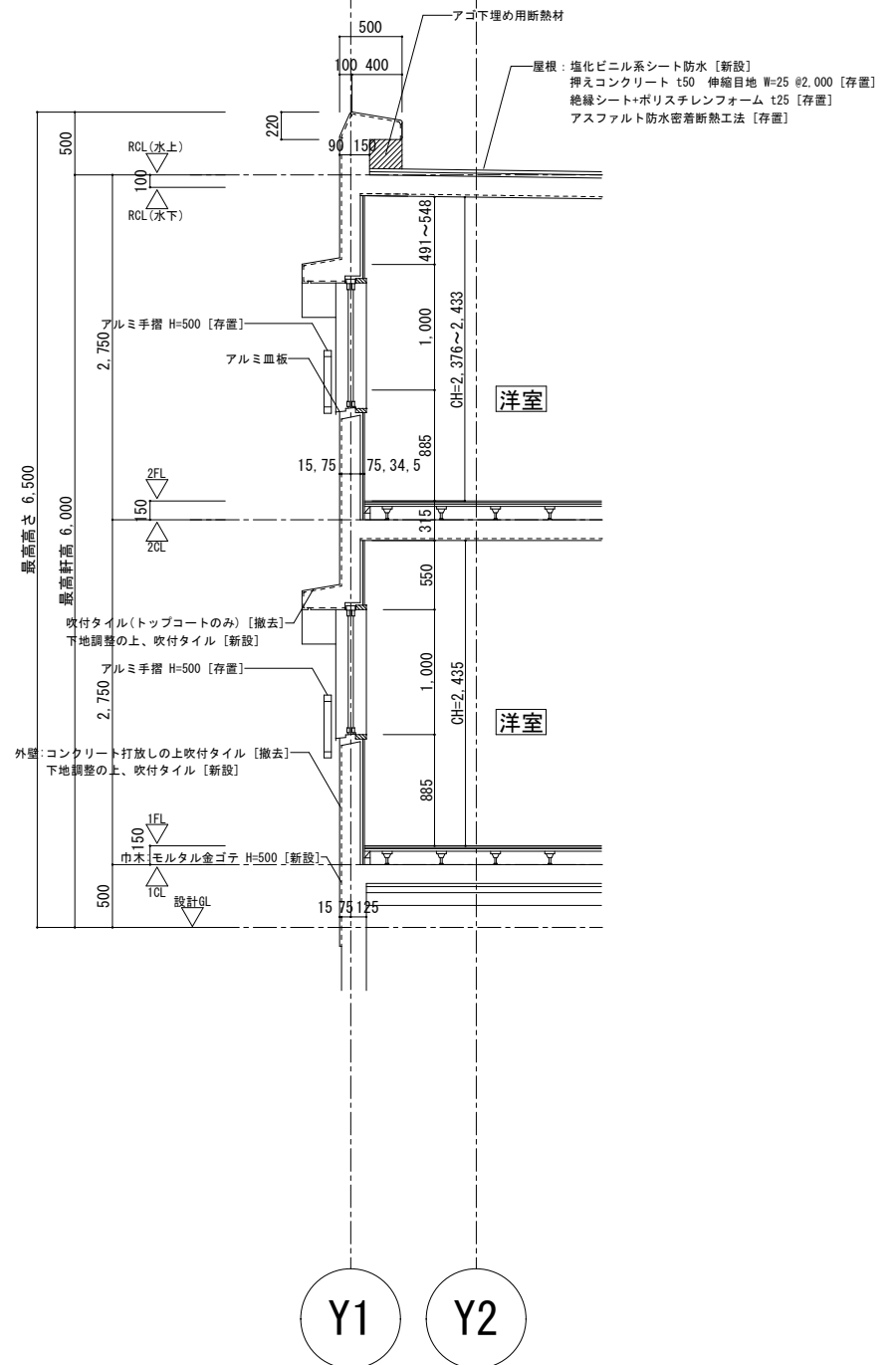
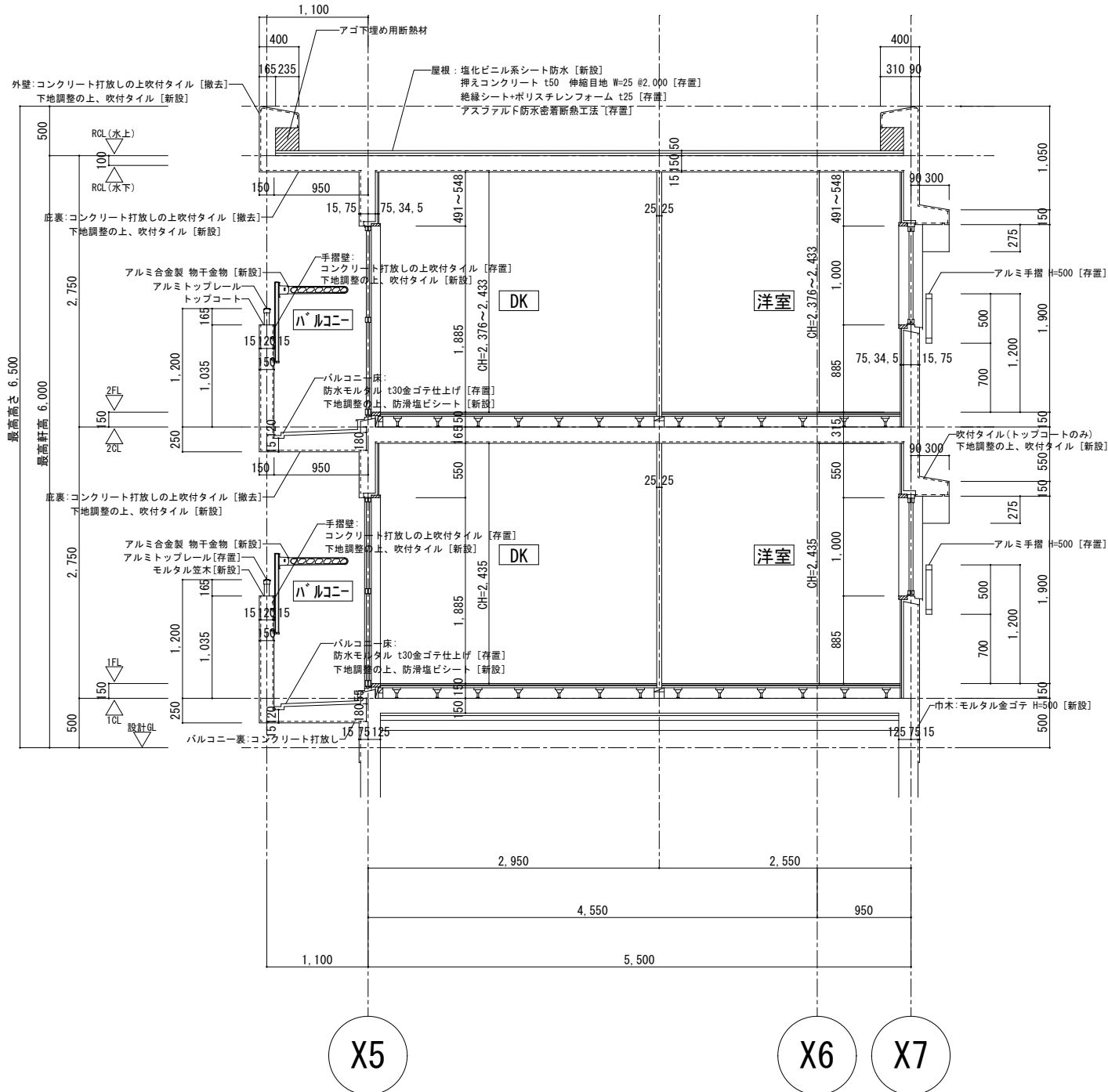
工事名称		縮尺 A1= 1 : 30 A3= 1 : 60		通し番号 14 全 27 葉
猫実第 4 市営住宅外壁等改修工事				
図面名称		工事番号		
矩計図1 改修前		08-02		
担当課				
都市政策部 住宅課				
財務部 営繕課				



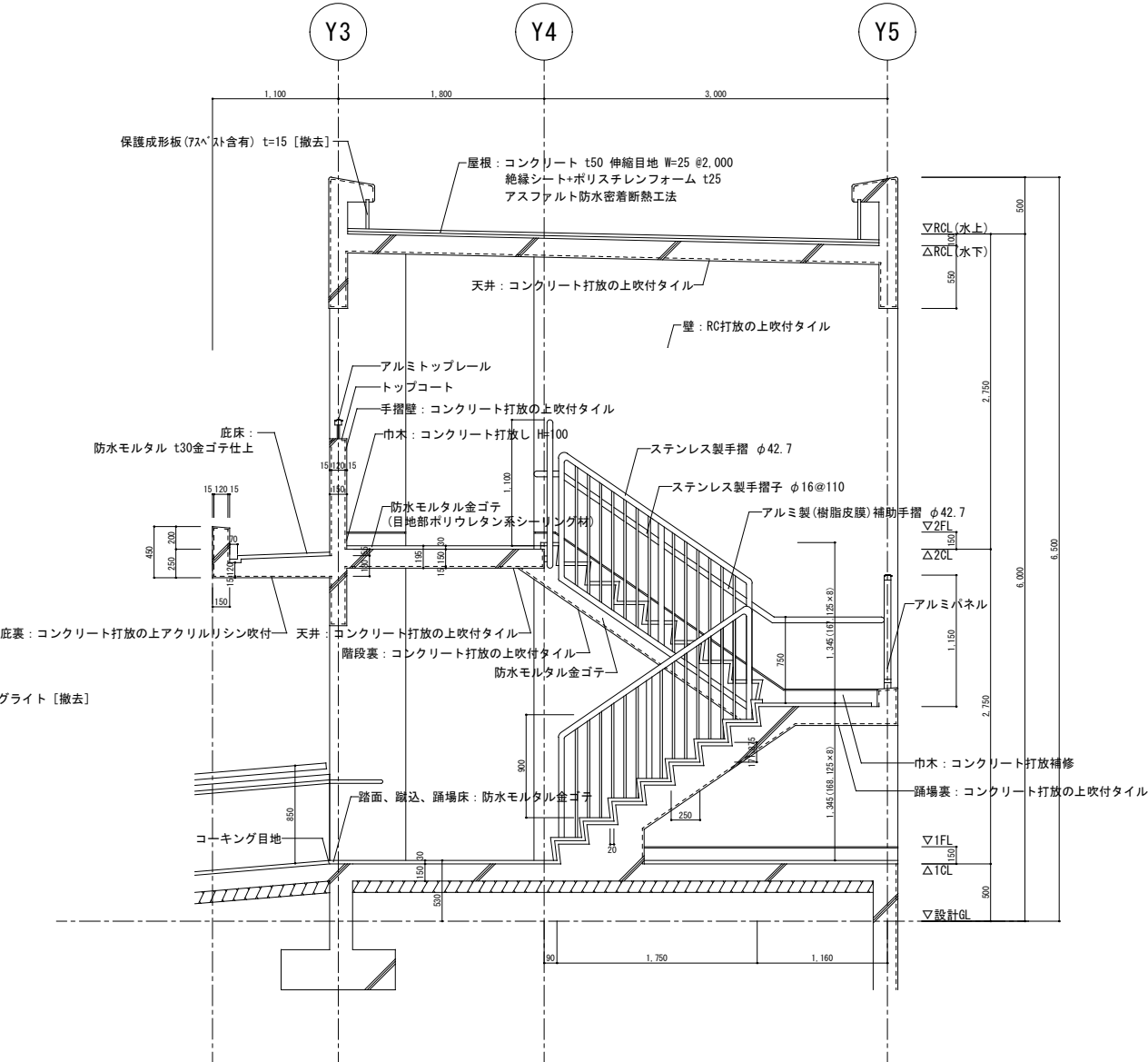
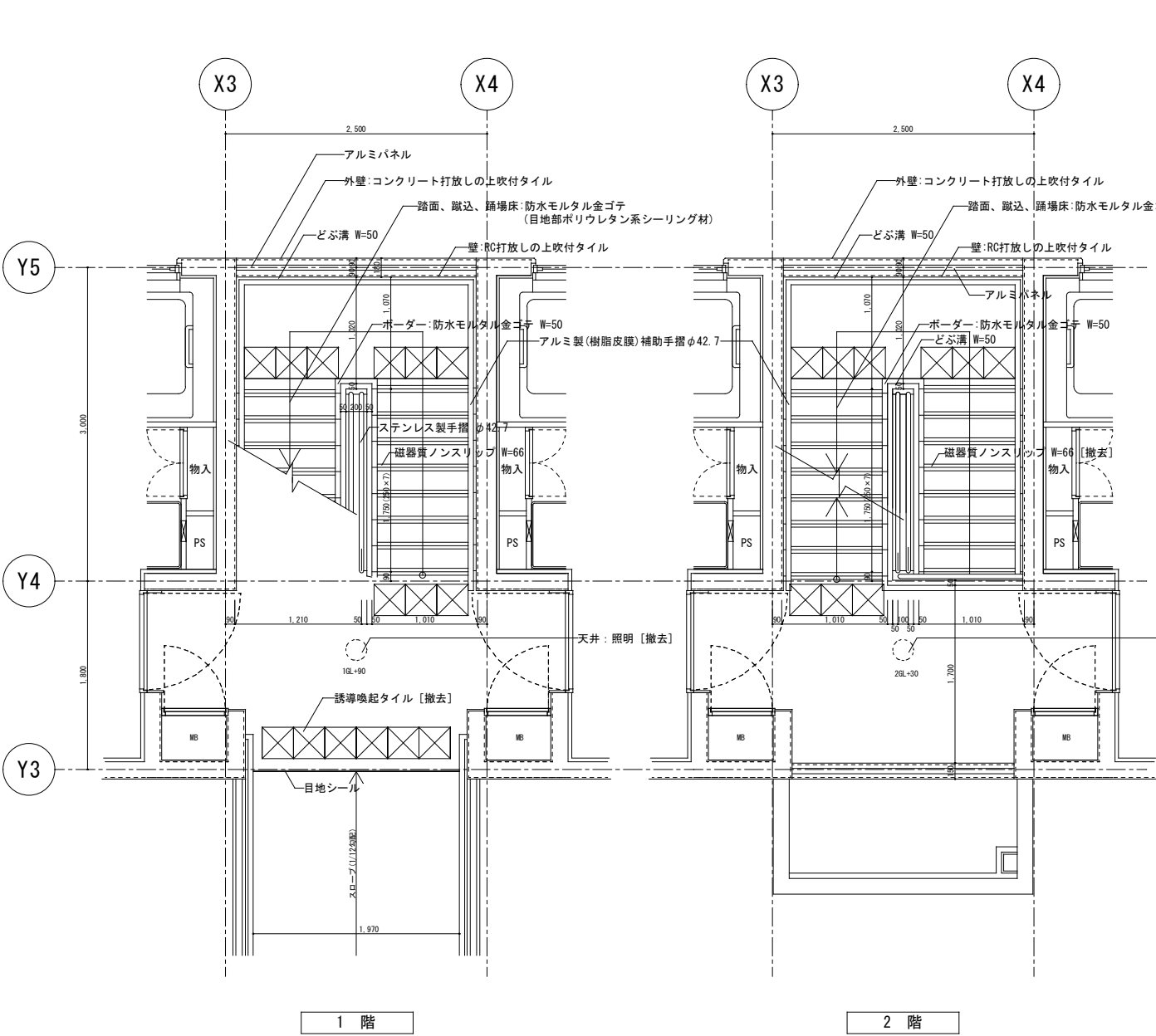
工事名称 猫実第4市営住宅外壁等改修工事			
図面名称 矩計図1 改修後	縮尺 A1= 1 : 30 A3= 1 : 60		
担当課 都市政策部 住宅課	工事番号 08-02	通し番号 15	
財務部 営繕課			
			全 27 葉



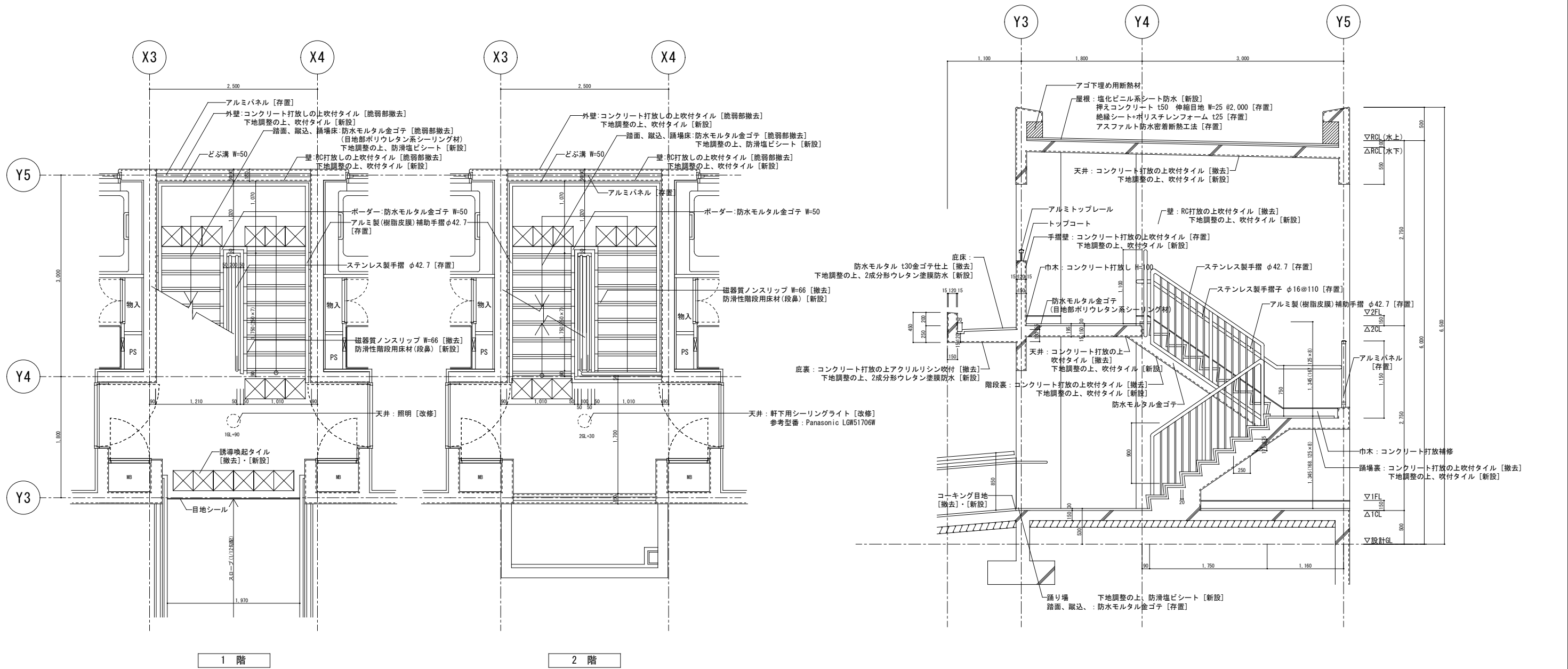
工事名称 猫実第4市営住宅外壁等改修工事			縮尺 A1= 1 : 30 A3= 1 : 60	通し番号 16
図面名称 矩計図2 改修前		工事番号 08-02		
担当課 都市政策部 住宅課				
財務部 営繕課				
				全 27 葉



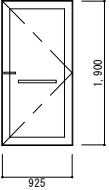
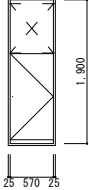
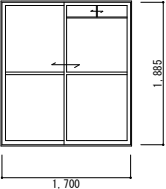
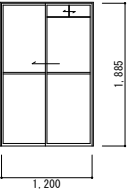
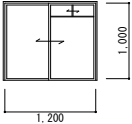
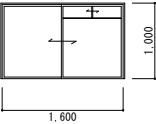
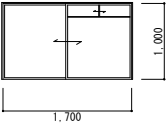
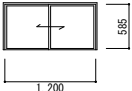
工事名称		縮尺 A1= 1 : 30 A3= 1 : 60	通し番号 17
猫実第 4 市営住宅外壁等改修工事			
図面名称	矩計図2 改修後	工事番号	
担当課	都市政策部 住宅課	08-02	全 27 葉
財務部 営繕課			



工事名称 猫実第4市営住宅外壁等改修工事		縮尺 A1= 1 : 30 A3= 1 : 60	通し番号 18
図面名称 階段詳細図 改修前	工事番号 08-02		
担当課 都市政策部 住宅課			
財務部 営繕課			
		全 27 葉	

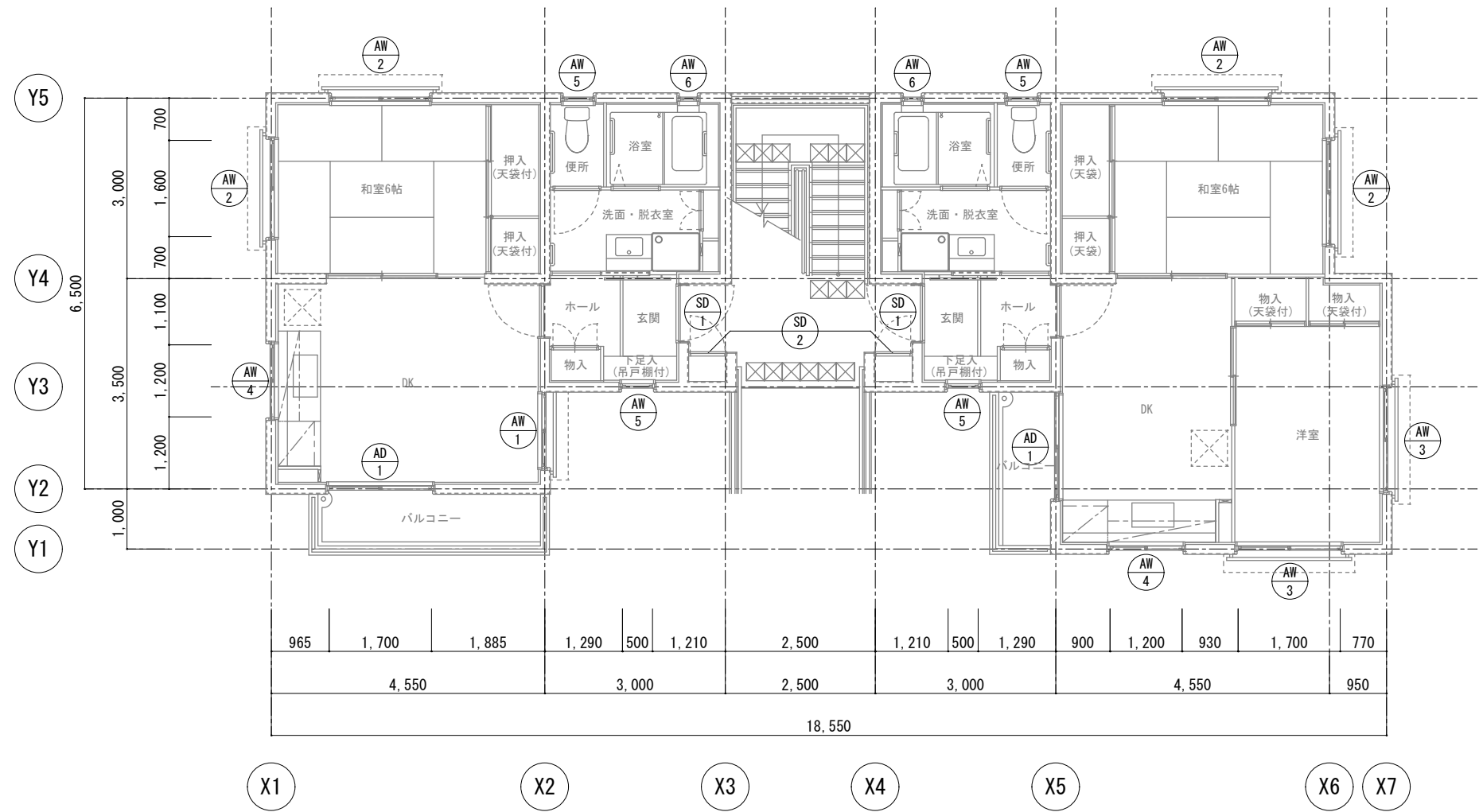


工事名称 猫実第4市営住宅外壁等改修工事		縮尺 A1= 1 : 30 A3= 1 : 60	通し番号 19
図面名称 階段詳細図 改修後	担当課 都市政策部 住宅課		
財務部 営繕課		工事番号 08-02	
			全 27 葉

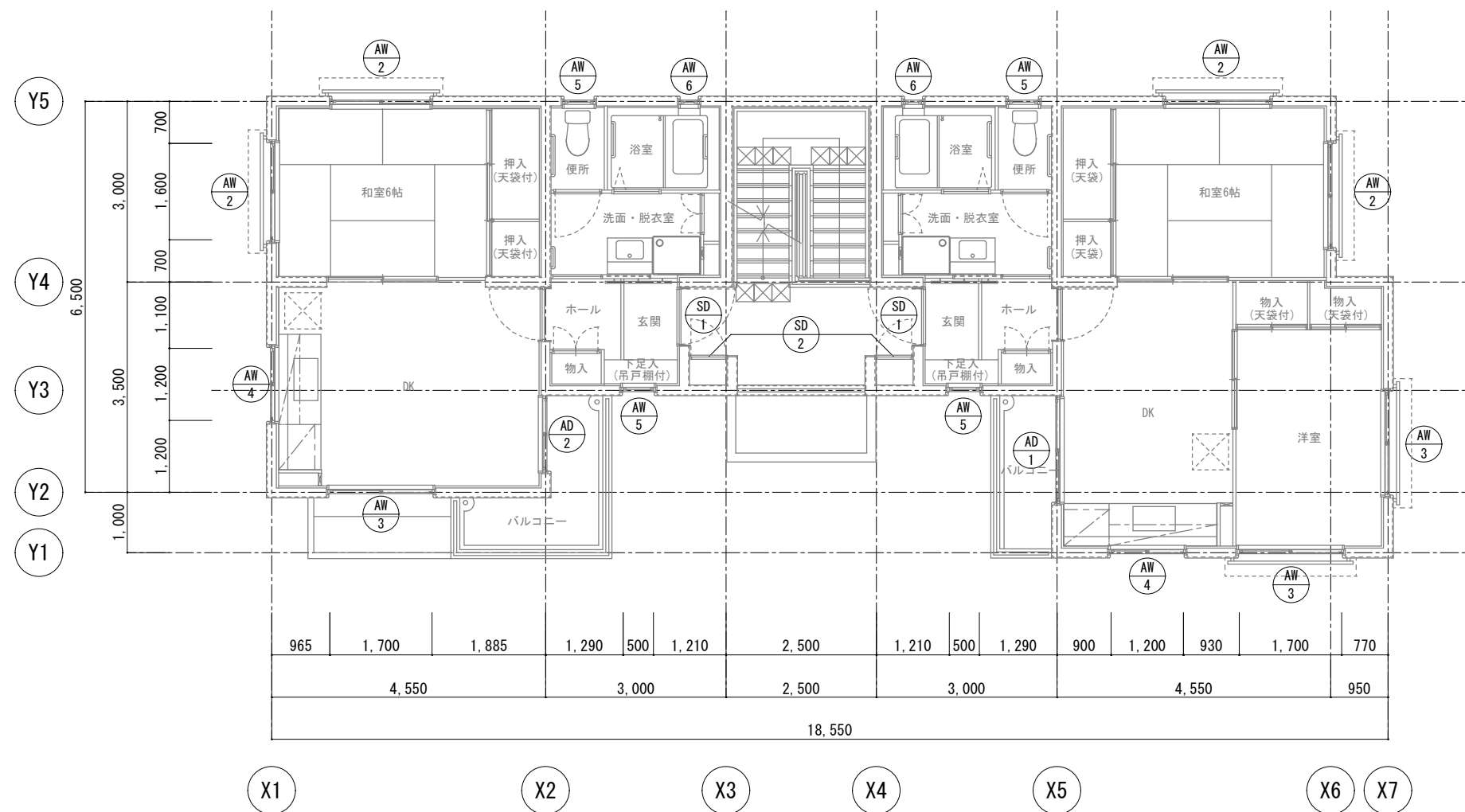
符号・数量		 玄関	4か所	 アルコーブMB	4か所		符号・数量				
姿 図							姿 図				
型 式		片開きスチールフラッシュ戸		片開きスチール戸			型 式				
仕 上	見 込	SOP (枠)、ピニトップ (扉)	80	SOP (枠)、ピニトップ (扉)	33		仕 上	見 込			
ガラス		-		-			ガラス				
金 物		丁番、レバーハンドル、ドアクローザー、用心鎖 防犯眼鏡、受箱		ステンレス丁番、ケースハンドル付空錠			金 物				
備 考		BL部品、気密枠、常時閉鎖式防火戸		BL部品、パイプシャフトドアに準ずる			備 考				
符号・数量		 DK	3か所	 DK	1か所		符号・数量				
姿 図							姿 図				
型 式		アルミ引違窓		アルミ引違戸			型 式				
仕 上	見 込	アルマイト	70	アルマイト	70		仕 上	見 込			
ガラス		下段:網入型板ガラス t=6.8 上段:網入磨板ガラス t=6.8		下段:網入型板ガラス t=6.8 上段:網入磨板ガラス t=6.8			ガラス				
金 物		付属金物一式、アルミ皿板、網戸		付属金物一式、アルミ皿板、網戸			金 物				
備 考		BL-B型に準ずる、防火戸		BL-B型に準ずる、防火戸			備 考				
符号・数量		 DK	1か所	 和室 (6帖)	8か所	 DK	5か所	符号・数量			
姿 図							姿 図				
型 式		アルミ引違窓		アルミ引違窓		アルミ引違窓		型 式			
仕 上	見 込	アルマイト	70	アルマイト	70	アルマイト	70	仕 上	見 込		
ガラス		網入磨板ガラス t=6.8		網入磨板ガラス t=6.8		網入型板ガラス t=6.8		ガラス			
金 物		付属金物一式、アルミ皿板、網戸		付属金物一式、アルミ皿板、網戸		付属金物一式、アルミ皿板、網戸		金 物			
備 考		BL-B型に準ずる、防火戸		BL-B型に準ずる、防火戸		BL-B型に準ずる、防火戸		備 考			
符号・数量		 DK	4か所	 玄関・便所	8か所	 浴室	4か所	符号・数量			
姿 図								姿 図			
型 式		アルミ引違窓		アルミ内倒窓		アルミガラスルーバー		型 式			
仕 上	見 込	アルマイト	70	アルマイト	70	アルマイト	70	仕 上	見 込		
ガラス		網入型板ガラス t6.8		網入型板ガラス t6.8		網入型板ガラス t=6.8		ガラス			
金 物		付属金物一式、アルミ皿板、網戸		付属金物一式、アルミ皿板、額縁 (便所のみ)、網戸		付属金物一式、アルミ皿板、額縁、網戸		金 物			
備 考		BL-B型に準ずる、防護防火戸		BL-B型に準ずる、防火戸		備 考					

共通事項	1. 開き勝手は建具キープラン参照 2. 特記のない握り玉、押板類、引手類の取付位置は、以下の表による		略号		鋼製ドア
					アルミ製ドア
					アルミ製窓
					木製ドア
					襖
					合成樹脂調合ペイント塗

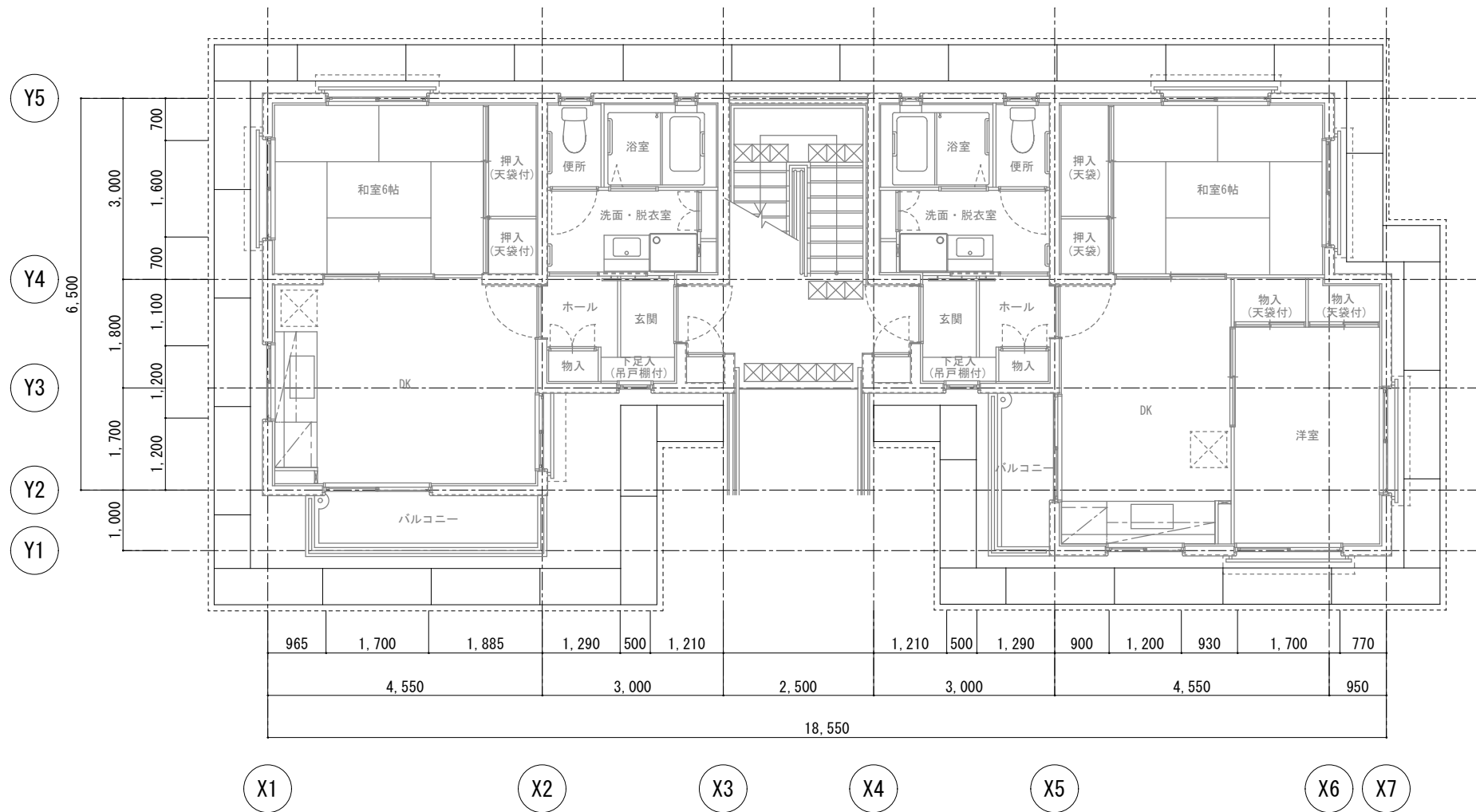
工事名称		通し番号 20 全 27 葉
猫実第 4 市営住宅外壁等改修工事		
図面名称	縮尺	
建具表（参考） —		
担当課	工事番号	20
都市政策部 住宅課 08-02		
財務部 営繕課		
		全 27 葉



工事名称 猫実第4市営住宅外壁等改修工事			
図面名称 1階建具キープラン	縮尺 A1= 1 : 50 A3= 1 : 100		
担当課 都市政策部 住宅課	工事番号 08-02	通し番号 21	
財務部 営繕課			
		全 27 葉	

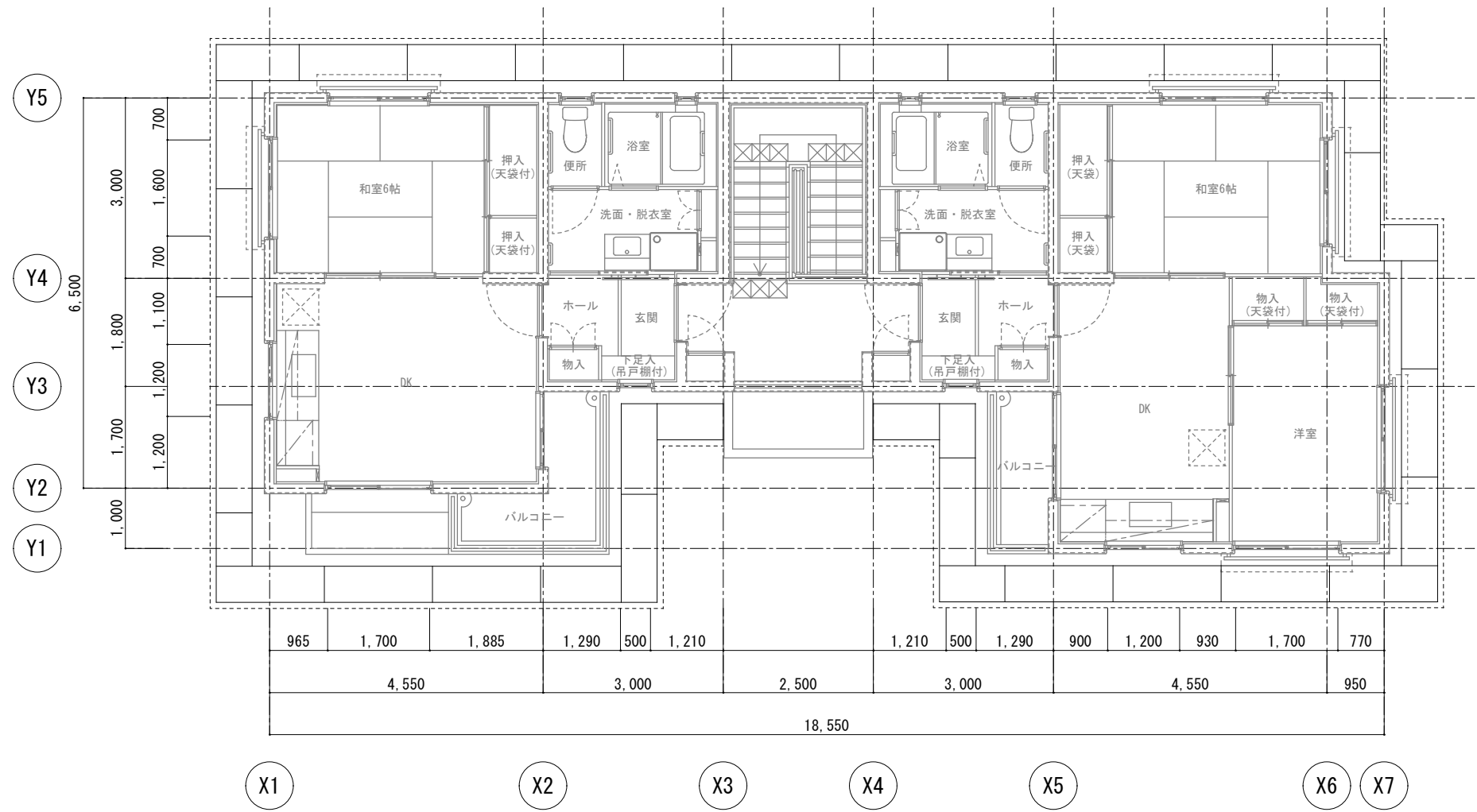


工事名称	猫実第4市営住宅外壁等改修工事		
図面名称	2階建具キープラン	縮尺 A1= 1 : 50 A3= 1 : 100	
担当課	都市政策部 住宅課	工事番号 08-02	通し番号 22
	財務部 営繕課		
			全 27 葉



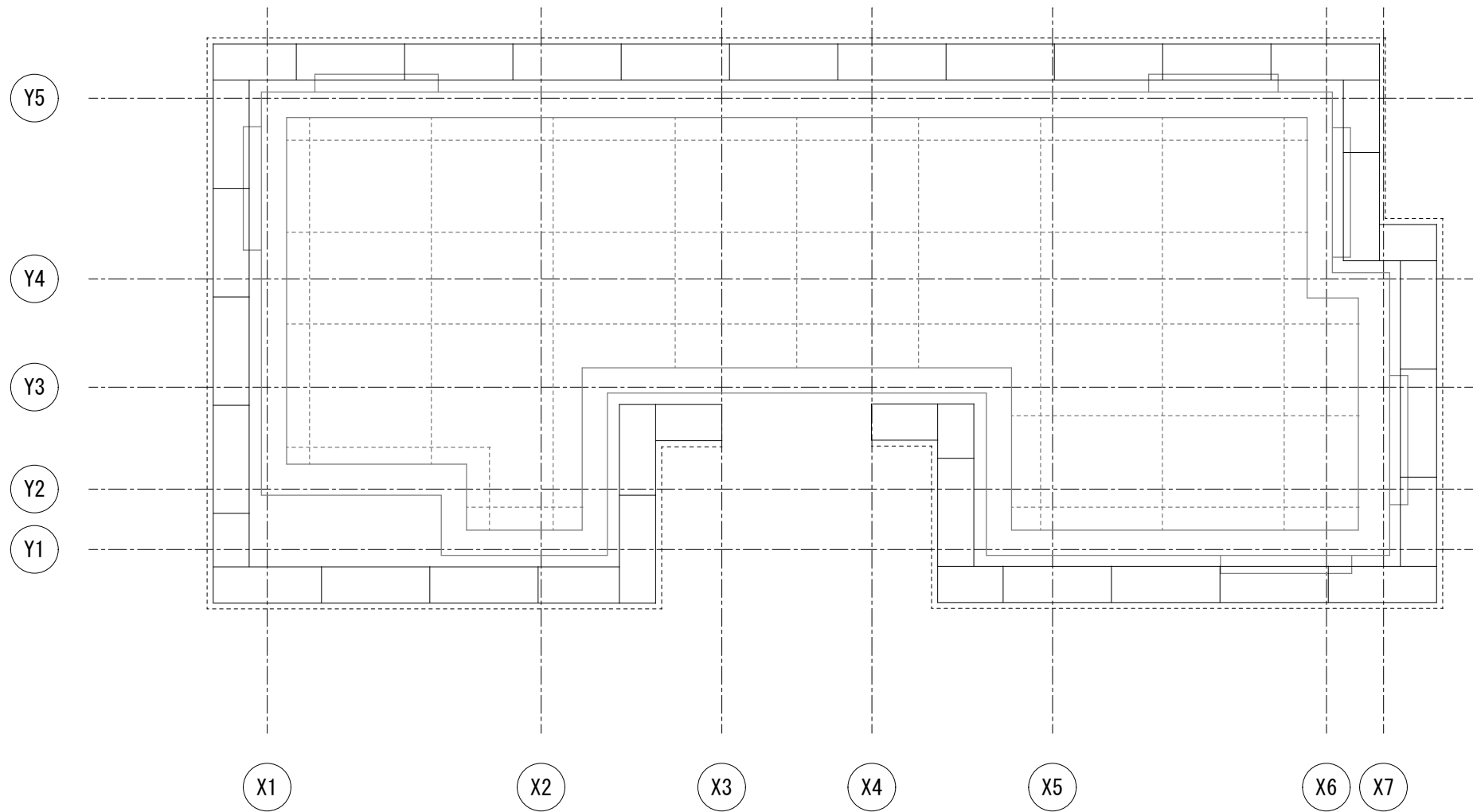
凡例 ---- : 防災Ⅱ類 メッシュシート

工事名称 猫実第 4 市営住宅外壁等改修工事			
図面名称 仮設計画図 1階平面図（参考）	縮尺 A1= 1 : 50 A3= 1 : 100		
担当課 都市政策部 住宅課	工事番号 08-02	通し番号 23	
財務部 営繕課			
		全 27 葉	



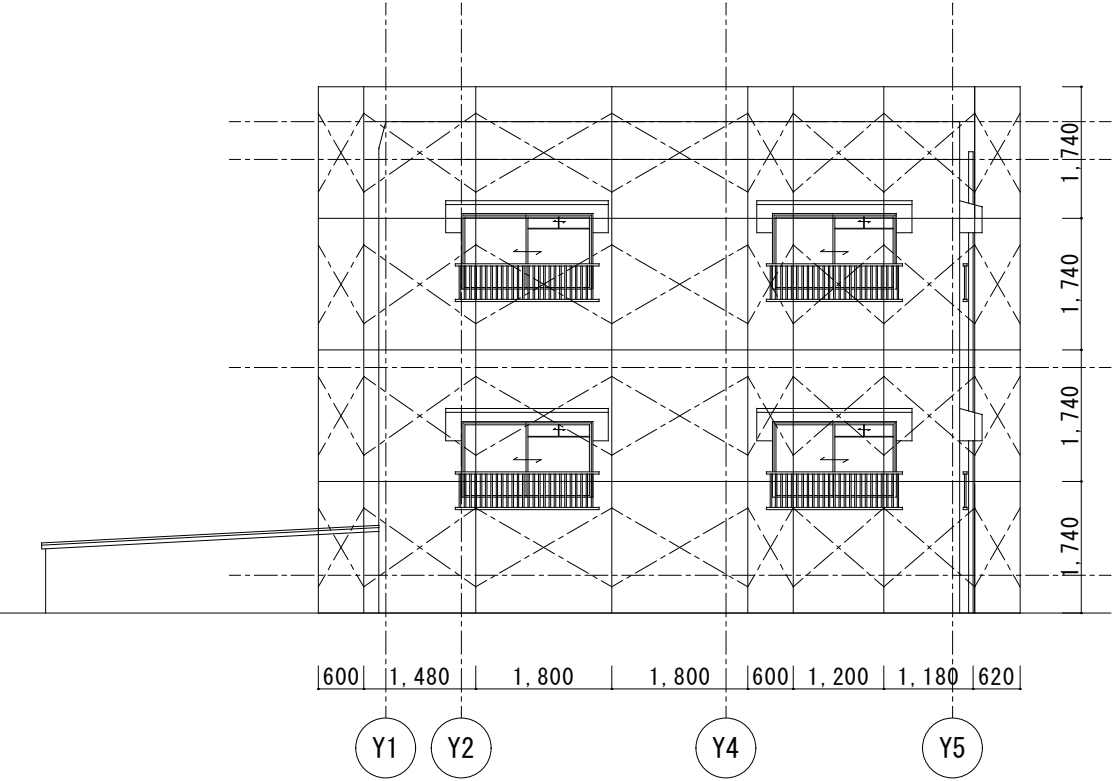
凡例 ---- : 防災Ⅱ類 マッシュシート

工事名称 猫実第4市営住宅外壁等改修工事		縮尺 A1= 1 : 50 A3= 1 : 100	通し番号 24
図面名称 仮設計画図 2階平面図 (参考)			
担当課 都市政策部 住宅課	工事番号 08-02		全 27 葉
財務部 営繕課			

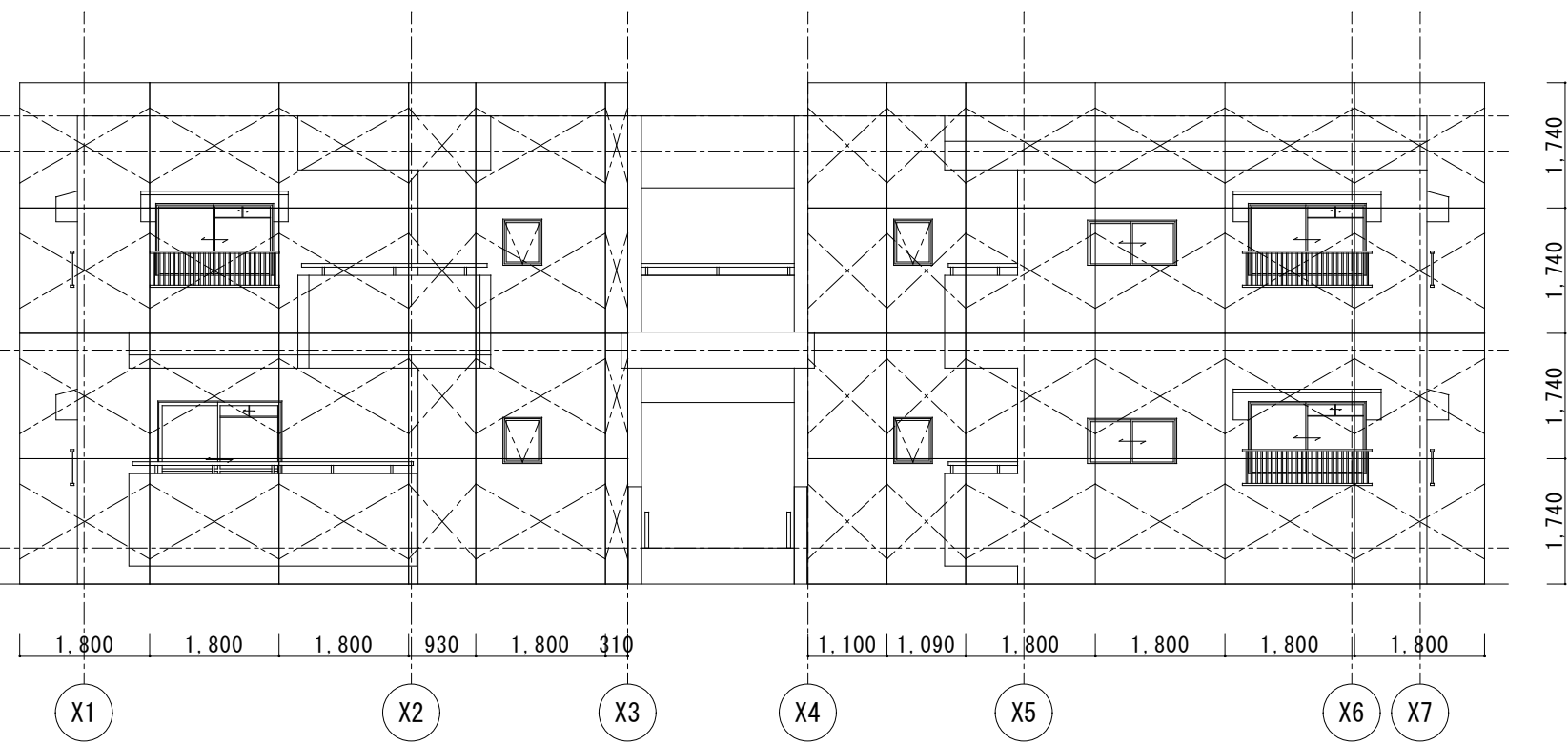


凡例 ---- : 防災Ⅱ類 メッシュシート

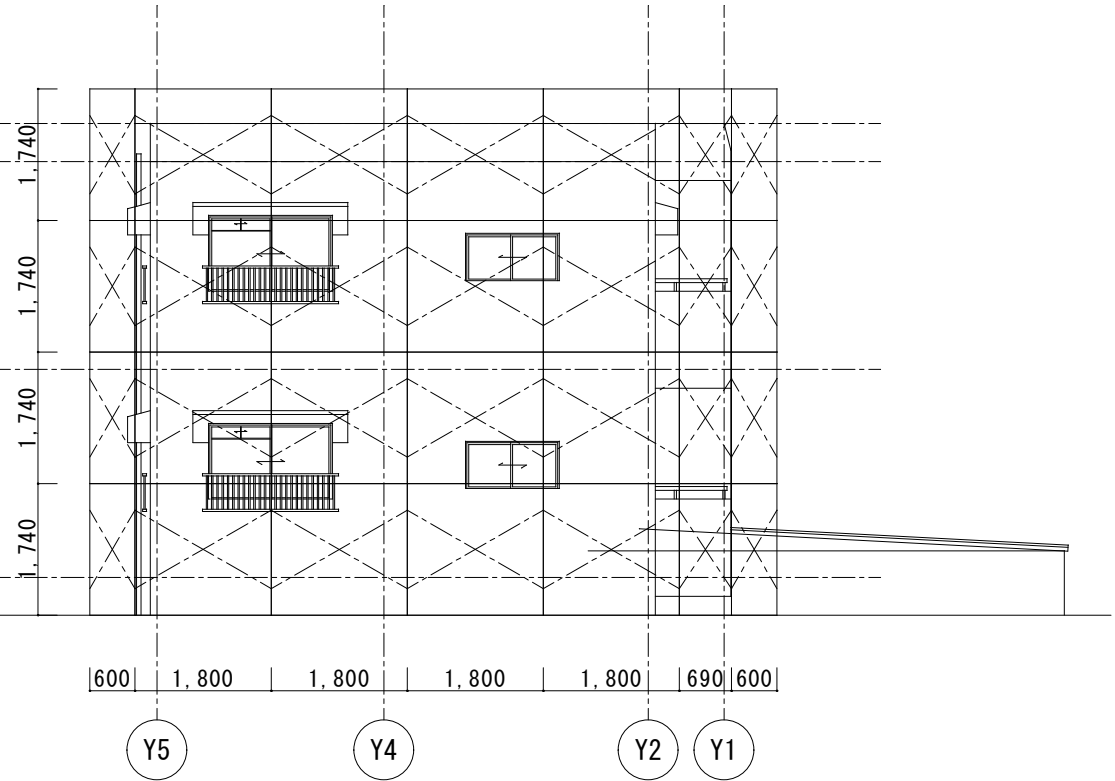
工事名称 猫実第4市営住宅外壁等改修工事		縮尺 A1= 1 : 50 A3= 1 : 100	通し番号 25
図面名称 仮設計画図 屋根伏図（参考）			
担当課 都市政策部 住宅課	工事番号 08-02		
財務部 営繕課			
			全 27 葉



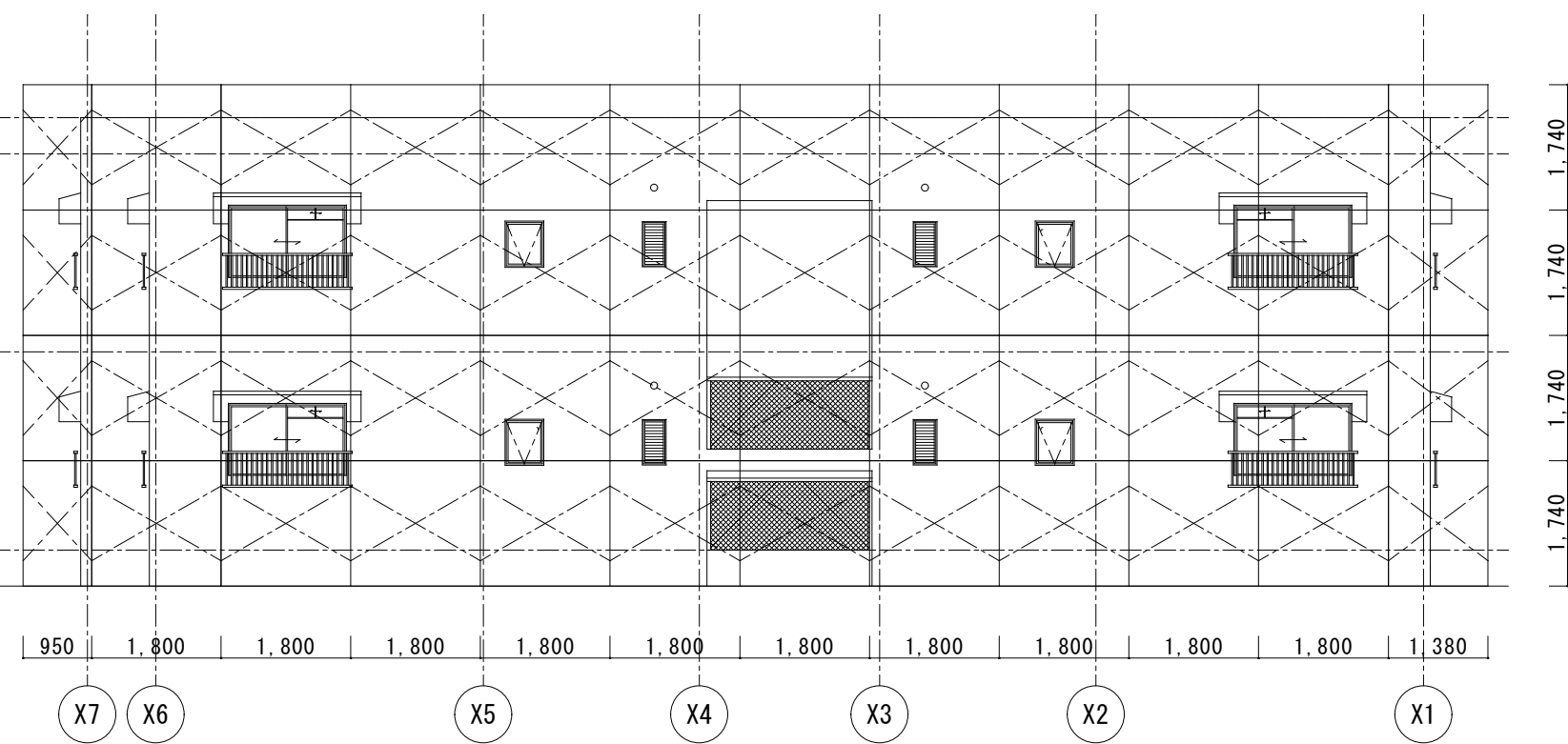
北側立面図



東側立面図

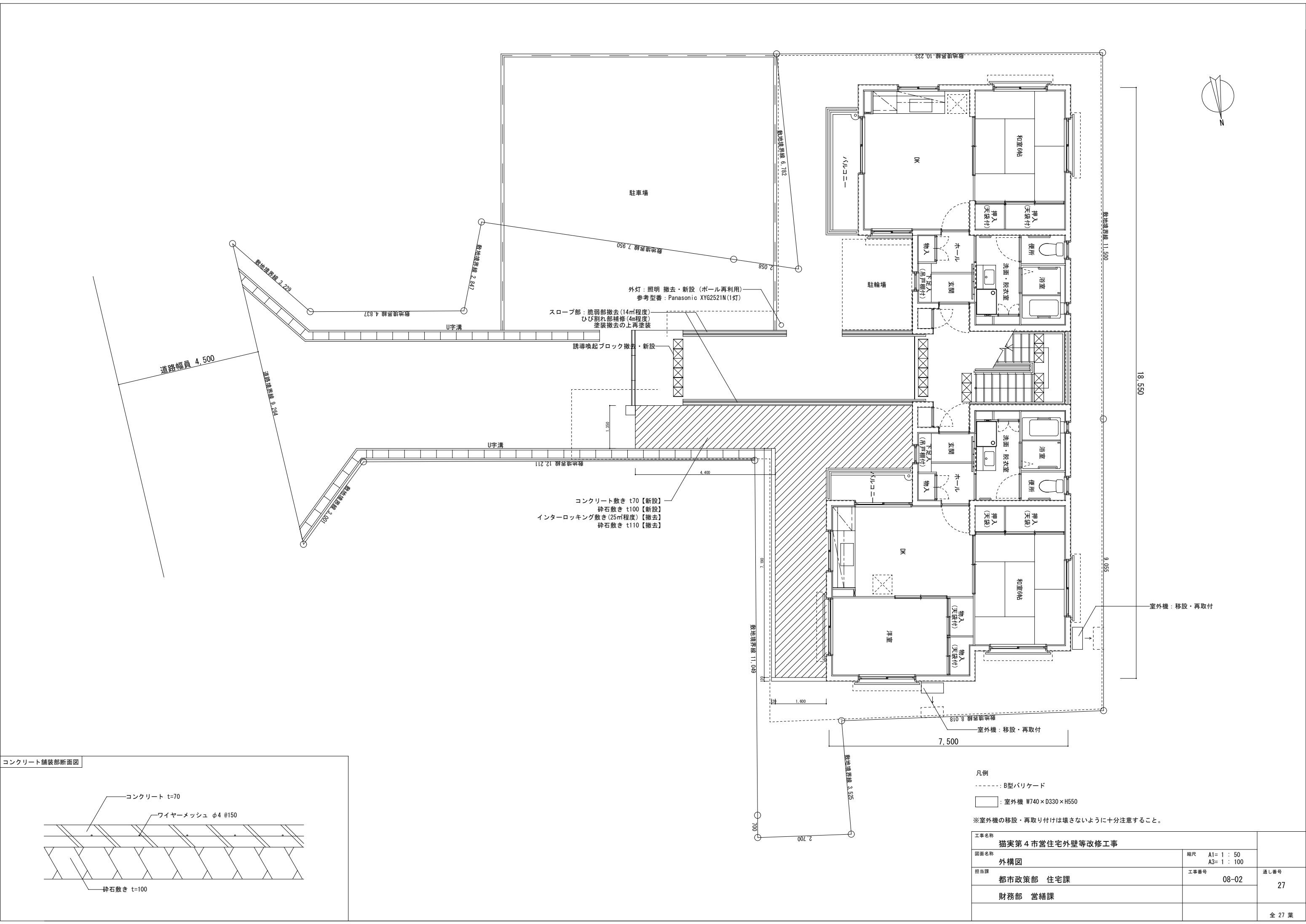


南側立面図



西側立面図

工事名称		縮尺 A1= 1 : 50 A3= 1 : 100		通し番号 26 全 27 葉
猫実第 4 市営住宅外壁等改修工事				
図面名称	仮設計画図 立面図（参考）			
担当課	都市政策部 住宅課			
財務部 営繕課		工事番号 08-02		



コンクリート舗装部断面図

The diagram illustrates the cross-section of a concrete pavement structure. It consists of three main layers: a top concrete layer, a middle wire mesh reinforcement, and a bottom gravel base. The concrete layer is labeled with a thickness of $t=70$. The wire mesh is labeled as $\phi 4 \text{ @ } 150$. The gravel base is labeled with a thickness of $t=100$. The diagram shows the concrete layer with a diagonal hatching pattern, the wire mesh as a series of horizontal lines, and the gravel base as a series of diagonal hatching patterns.

コンクリート $t=70$

ワイヤーメッシュ $\phi 4 \text{ @ } 150$

砕石敷き $t=100$